

6 款

農 林 業 費

1 項 農業費

2 項 林業費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6款 農林業費	決算額 927,236,940円
1項 農業費	決算額 688,002,747円
1目 農業委員会費	決算額 11,666,683円

1 委員報酬

農業委員等 33人

農業委員会等に関する法律により、農業委員は市長が任命し、農地利用最適化推進委員は農業委員会が委嘱することとなっている。

農業委員会は、審議機関としての役割だけにとどまらず、農地利用の最適化や農業施策推進の役割を担っており、地域農業の振興を図るため、農地のあっせんや農地パトロールなどの現地調査を実施した。

(1) 委員の構成

任期：令和5年10月1日～令和8年9月30日

(単位：人)

区分	農業委員	農地利用最適化推進委員	合計
人員	19	14	33

※農地利用最適化推進委員の任期は令和5年10月2日から

(2) 会議の開催状況

(単位：回)

年度	現地調査会	総 会	臨時総会	合計
5	6	12	2	20
4	12	12	1	25

※現地調査会については農業委員会による会議運営の見直しにより、令和5年10月から地区ごとに現地確認を充実させる方法に変更した。

(3) 農地等の処理状況

区分	年度	件数(件)	面 積(㎡)
農 地 法 第 3 条	5	46	44,630.88
	4	38	48,907.82
農地法第3条の3届出	5	157	651,489.57
	4	171	631,265.85
農 地 法 第 4 条	5	18	4,228.00
	4	24	9,857.00
農 地 法 第 5 条	5	122	66,026.42
	4	99	60,080.85
農 地 法 第 18 条	5	39	52,278.81
	4	61	92,261.01
許 可 取 消 願	5	0	0.00
	4	0	0.00
申 請 取 下 願	5	2	816.00
	4	0	0.00
事業計画変更	5	16	5,387.75
	4	10	4,257.02
転 用 確 認	5	76	85,784.39
	4	52	15,908.04
公 共 転 用 届 出	5	14	2,330.89
	4	10	3,516.45
畑 作 転 換	5	12	8,946.00
	4	27	19,876.33
非 農 地 証 明	5	10	1,818.00
	4	9	5,991.00

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
非 農 地 判 断	5	19	12,056.00
	4	0	0.00
農地法第3条 買受適格証明	5	0	0.00
	4	0	0.00
農地法第5条 買受適格証明	5	0	0.00
	4	0	0.00
農業用施設証明	5	3	246.66
	4	8	917.99
相続税及び贈与税 の納税猶予証明	5	0	0
	4	2	7,934.30
農地転用許可済証明	5	11	2,928.10
	4	30	6,721.55

(4) 主な研修会等

実施日	内 容	会場及び参加者数
12月26日	志太地区農業委員会協議会全員研修会（志太地区農業委員会協議会主催） 演題 他産業に学ぶこれからの農業経営 講師 人を大切にする経営学会 会長 坂本光司 氏	島田市 大井神社 「宮美殿」 24人
10月25日	中部地区農地利用最適化推進研修会（静岡県農業会議主催） 情勢報告 農業委員会組織をめぐる情勢について 講師 全国農業会議所 農地利用最適化担当部長 佐藤陽平 氏	静岡市 静岡県男女 共同参画センター あざれあ 18人
10月2日 11月8日 12月6日 1月9日	農業委員・農地利用最適化推進委員研修会（農業委員会主催） ・農業委員会の概要、会議、審議案件の対応について ・農地法第3～5条、各種証明・届出について ・農業者年金、農業経営基盤強化促進法について ・地理情報システム操作、農地利用状況調査・遊休農地対策について	島田市役所 33人 30人 27人 28人

2 農業委員会事務費

(1) 広報誌発行

農業委員会だより「どうだん」18号を発行し、農業委員会制度等の周知を図った。

(2) 国有農地の状況

県からの委託により、国有農地の管理を行った。

地区名	貸付地		未貸付地		合計	
	筆数(筆)	面積(m ²)	筆数(筆)	面積(m ²)	筆数(筆)	面積(m ²)
島 田	17	4,609.00	55	10,624.00	72	15,233.00
金 谷	—	—	1	1,683.00	1	1,683.00
合 計	17	4,609.00	56	12,307.00	73	16,916.00

※川根地区は対象国有農地なし

3 農業委員会活動費

(1) 農地利用推進事業

認定農業者等へ農地の集積を図るため、農家からの申し出を調整して、農地の利用集積を促進した。令和5年度は認定農業者の減少により集積面積が減り、集積率は下がった。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
ア 農用地利用集積事業					
区分		年度	件数(件)	面積(㎡)	
所有権移転		5	18	34,430.00	
		4	14	23,873.00	
賃貸借、使用貸借		5	507	701,051.31	
		4	328	587,652.42	
年度	面積 (ha)	集積率 (%)			
5	1,031	37.9			
4	1,083	38.6			
イ 農地利用状況調査（農地パトロール）等					
農地の利用状況を調査する農地パトロール等を担当地区に分けて実施した。新たに発生した遊休農地については、所有者の利用意向を確認し、農地中間管理機構への貸出希望を報告するとともに、営農の再開や草刈り等の指導により、49,105㎡の農地が解消された。					
年度	パトロール実施期間	利用状況 調査筆数(筆)	利用状況 調査面積(㎡)	遊休農地 意向調査筆数(筆)	意向調査 面積(㎡)
5	7月12日～9月19日	1,610	924,634	293	127,403
4	5月20日～11月17日	1,872	964,391	48	28,009
(2) 農業者年金基金受託事業					
適確な年金受給を図るため、経営移譲年金・老齢年金受給予定者に対する指導を行うとともに、加入対象者に年金制度のチラシを送付し、制度の普及推進を図ったが、令和5年度の新規加入者はいなかった。					
(単位：人)					
年度	新 制 度		旧 制 度		
	全加入者 (待期者含む)	受給者	待期者	受給者	
				経営移譲	老 齢
5	45	67	8	150	142
4	49	63	13	195	134
2目 農業総務費		決算額 179,189,446円			
1 農業総務事務費					
農政協力委員					
各地区から推薦された131人を農政協力委員として委嘱し、農政情報の周知を依頼することにより、農林行政の円滑な運営及び地域農業の振興を図った。					
農政協力委員会開催					
開催日		内 容			
島田地区 7月21日 金谷・川根地区 7月28日		委嘱状交付、農政協力委員の職務について、令和5年度農業関係主要事業について、島田市地域計画策定事業について、農作業安全対策について、農業共済組合の共済連絡員について			
3目 農業振興費		決算額 82,544,160円			
1 農業振興事業					
(1) 農業振興地域整備計画管理経費					
島田市農業振興地域整備計画の管理業務効率化を図るための同計画管理システムの保守業務。					
事業名		事業の概要		事業費(円)	備考
農業振興地域整備計画管理システム 保守業務委託		・システムの点検 ・データバックアップ ・システムのサポート		231,000	(株)フジヤマ島田営業所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(2) 農業環境保全事業						
環境保全型農業直接支払補助金						
島田市環境保全型農業推進協議会を通じて補助金を交付することにより、有機農業を推進し、付加価値のある農産物の生産及び環境保全に資する営農活動の実施を図った。						
年度	対象活動	交付件数(件)	対象面積(a)	補助額(円)		
				補助額	補助額内訳	
					県費※	一般財源
5	有機農業	23	4,236	5,083,200	3,812,400	1,270,800
4	有機農業	25	4,305	5,234,800	3,926,100	1,308,700
※県費 環境保全型農業直接支援対策事業費補助金						
(3) 農業制度資金利子補給金						
農業経営基盤強化資金利子助成金						
認定農業者が行う経営改善に向けた取組（農地取得、ハウス等の施設整備、乗用型摘採機の導入等）を支援するため、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）の借入者に対して利子助成を行い、農家の投資に係る負担の軽減を図った。						
件数(件)		利子助成額(円)				
1		7,392				
		(財源内訳)				
		県補助金（農業経営基盤強化資金利子助成事業費補助金） 3,696				
		一般財源 3,696				
(4) 地域農産物消費拡大事業						
地産地消関係団体による島田市地産地消推進連絡会を行った。また、野菜栽培講習会を2回開催した。						
事業名		開催日	内 容			出席者
野菜栽培講習会（1回目）		7月29日	秋野菜の栽培方法等			31人
島田市地産地消推進連絡会		2月26日	令和5年度の実績報告、情報交換			9団体
野菜栽培講習会（2回目）		3月9日	春野菜の栽培方法等			35人
(5) 水田農業経営所得安定対策推進事業						
農業経営の安定と国内生産力の確保により食料自給率の向上を図るため、水田農家へ事業の推進を行った。						
交付金名		交付件数(件)	交付面積(a)	【参考】交付額(円)		
水田活用の直接支払交付金		122	12,422	21,132,792		
※交付金は、国から農業者へ直接交付されている。						
米の需要量目安(t)		作付面積目安 A(ha)	生産確定面積 B(ha)	作付面積目安に対する作付率 B/A(%)		
2,231.0		432	442	102.3		
※作付面積目安は、需要量目安から10a当たりの平均収穫量（517kg/10a）を用いて換算した。						
(6) 農業次世代人材投資事業						
次世代を担う農業者を支援するため農業経営を開始した青年就農者に資金を交付し、経営開始直後の新規就農者を支え、就農後の定着及び経営力の向上を図った。						
件数(件)	交付額(円)			内訳		
4	4,200,000			1,500,000円×1件		
	(財源内訳)			1,200,000円×1件		
	県補助金（農業次世代人材投資事業費補助金） 4,200,000			750,000円×2件		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(7) 新規就農者育成総合対策事業【令和5年度新規事業】			
ア 経営発展支援事業費補助金			
次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等の取組を支援し、就農後の定着及び経営力の向上を図った。			
件数(件)	交付額(円)		
1	(財源内訳)	3,750,000	
	県補助金（新規就農者育成総合対策補助金）	3,750,000	
イ 経営開始資金			
次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の新規就農者に対して資金を交付し、就農後の定着及び経営力の向上を図った。			
件数(件)	交付額(円)		
1	(財源内訳)	750,000	
	県補助金（新規就農者育成総合対策補助金）	750,000	
(8) みどりの食料システム戦略推進事業【令和5年度新規事業】			
有機転換推進事業			
新たに有機農業への転換を実施する農業者に対し、苗の購入や土づくり、病虫害対策など、有機農業の生産を開始するに当たり必要な経費について補助金を交付し、有機農業の取組面積拡大を図った。			
件数(件)	交付額(円)	対象面積(a)	
6	(財源内訳)	292,000	
	県補助金（みどりの食料システム戦略緊急対策交付金）	292,000	146
(9) 肥料価格高騰対策事業			
肥料価格の高騰のため海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用等の取組を行う農業者に対し補助金を交付し、農業経営への影響緩和を図った。			
申請件数(件)	事業費(円)		
21	(財源内訳)	3,904,567	
	国庫支出金（コロナ臨時交付金）	3,891,000	
	一般財源	13,567	
2 農業経営基盤強化促進対策事業			
(1) 担い手育成支援事業			
平成30年度に認定した75件について、再認定手続きの案内、訪問・面接、計画作成支援を行った結果、55件を再認定した。また、新規に6件を認定した。			
なお、複数の市町において農業経営している者は静岡県知事が認定を行い、12件が認定された。（市の認定期間終了時に県認定に変更した者が6件、他市町の認定から県認定に移行した者が6件）			
複数の県において、農業経営している者は農林水産大臣が認定を行い、1件が認定された。（市の認定期間終了時に国認定に変更）			
その他、認定期間内において廃業等により3件が取消しとなった。			
年度	認定件数(件)	年度末現在の認定農業者数(件)	
5	61	344	
4	76	349	
※認定期間 5年間			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(2) がんばる認定農業者支援事業	担い手である認定農業者の経営改善計画の目標達成に向けた取組に対し補助金を交付し、生産性の向上やコストの削減を図った。					
件数(件)	総事業費(円)	補助額(円)	内 容			
21	63,594,815	11,541,000	コンテナ型乗用摘採機、トラクター等			
(3) 農地中間管理事業	農地中間管理機構を通じた貸借により、担い手へ農地の集積が図られた(貸付面積26.9ha)。また、農地を貸し付けた地域や個人に対する協力金(機構集積協力金)を交付した。					
協力金名		交付件数(件)	対象面積(a)	交付額(円)		
地域集積協力金(集積・集約タイプ)		1	1,207	3,379,600 (財源内訳) 県補助金(機構集積協力金補助金) 3,379,600		
(4) 地域計画策定事業	人・農地プランが令和4年5月に法定化され、令和6年度までに「地域計画」を策定完了するよう定められているため、令和4年度から、市内を7地域に区分して地域計画策定のための協議等を開始した。 令和5年度は、六合地域以外の6地区において、農地利用の意向アンケート調査を実施し(六合地域は前年度に実施済み)、集計データを利用して全地区の現況地図を作成した。 さらに、モデル地域の六合・金谷・五和地域については、農業委員会で目標地図の素案を作成した。 アンケート実施状況(六合地域を含む。) 対 象 者 市内に在住する40a(初倉地区50a)以上の農地所有者 配布件数 2,644件 回収件数 2,176件(回収率 82.3%)					
3 地域農林業支援事業						
(1) 中山間地域等直接支払事業	農業の生産条件が不利な中山間地域等における農業生産活動を継続していくため、協定を締結した集落へ交付金を交付し、農地の保全を図った。					
対象地区	協定締結面積(m²)	集落数	参加農業者数(人)	交付額(円)	県費(円)※	一般財源(円)
島田地区	163,806	2	27	839,137	629,351	209,786
金谷地区	190,566	7	34	1,753,205	1,168,800	584,405
川根地区	275,230	6	58	2,110,705	1,583,023	527,682
合 計	629,602	15	119	4,703,047	3,381,174	1,321,873
※県費 中山間地域等直接支払交付金						
4 農業振興施設管理費						
施設利用状況			(単位:人)			
施設名		令和5年度	令和4年度	事業者		
伊久身農産物加工体験施設		2,969	5,397	合同会社ピアホップおおいがわ		
菊川の里会館		1,737	2,081	菊川の里会館管理運営委員会		
ささまふれあいの里		365	205	ささまふれあいの里管理運営組合		
笹間農村公園		1,475	1,145	企業組合くれば		
合 計		6,546	8,828			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
5 畜産振興事業				
(1) 畜産事務費				
家畜の改良増殖の推進及び飼養管理技術の向上を図るため、藤枝市と合同で大井川枝肉品評会を開催し、優秀な出品牛を表彰したことにより、畜産農家の飼養意欲の向上を図った。				
名 称		開催日	出品内容	
大井川肉用牛枝肉共励会		令和5年10月2日	肉牛の部 12頭出品（うち市内9頭）	
(2) 家畜防疫事業				
畜産経営において死亡した家畜の飼養者に対して補助金を交付し、死亡獣畜の適切な処理を図った。				
年度	補助金額(円)	内 訳		
5	570,500	成牛14頭 仔牛14頭		
4	557,500	成牛11頭 仔牛18頭		
6 肥料価格高騰対策事業（繰越明許）				
肥料価格の高騰のため海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用等の取組を行う農業者に対し補助金を交付し、農業経営への影響緩和を図った。				
申請件数(件)		事業費(円)		
28		19,998,080		
		(財源内訳)		
		国庫支出金（コロナ臨時交付金）	5,000,000	
		一般財源	14,998,080	
7 新型コロナウイルス感染症対策事業				
(1) 農業生産資材等価格高騰対策事業【令和5年度新規事業】				
農業生産資材等の価格が高騰し、農業者に大きな負担となっていることから、高騰分の一部を助成し、市内農業者の事業継続及び経営の安定化を図った。				
申請件数(件)		事業費(円)	備考	
118		15,294,626	役務費 12,626	
		(財源内訳)	負担金、補助及び交付金 15,282,000	
		国庫支出金（コロナ臨時交付金）	15,243,000	
		一般財源	51,626	
4目 茶業振興費		決算額	20,555,497円	
1 茶業推進事業				
(1) 茶海外輸出支援事業				
ア 茶海外輸出支援事業補助金				
茶の海外輸出に取り組む者に対して補助金を交付し、海外における茶の消費拡大を図った。				
年度	有機JAS認証経費補助金		残留農薬検査経費補助金	
	件数(件)	補助金額(円)	件数(件)	補助金額(円)
5	2	100,000	1	50,000
4	1	50,000	0	0
(2) 茶業団体支援事業				
ア 島田市茶業振興協会事業費補助金				
島田市茶業振興協会に対して補助金を交付し、当市の茶業の振興を図った。同協会及び島田支部・金谷支部・川根支部は、宣伝活動を行い、島田茶、金谷茶及び川根茶の声価高揚と消費拡大に努めた。				
補助金実績		11,073,612円		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(7) 島田市茶業振興協会事業実施状況		
事業区分	事業の概要	事業費(円)
宣伝広報及び良質茶生産対策費	・ 献茶式の実施 4月12日 大井神社 ・ 茶審査会の実施 8月25日 かなや会館 出品数：普通煎茶12点、深蒸煎茶21点 ・ 茶感謝祭の実施 11月16日 牧之原公園 ・ 茶業大会 3月21日 夢づくり会館	2, 228, 984
事業助成費	・ 茶品評会出品者支援 全国茶品評会5件、関東ブロック茶の共進会2件、静岡県茶品評会9件 ・ 研究活動等助成 消費拡大等活動に要する経費の助成 件数：4件 ・ 島田市茶手揉保存会各支部への助成 ・ 消費拡大等対策 新婚・パートナーシップ宣言カップル急須等贈呈 贈呈件数：172件	3, 981, 035
支部活動費	・ 島田支部、金谷支部、川根支部への交付金	4, 100, 000
緑茶化計画推進費	・ 緑茶化計画関連ツール費、海外見本市出展費	550, 000
事務局費	・ 事務費、通信費	213, 593
予備費		0
合 計		11, 073, 612
(イ) 支部活動状況		
支部名	主要事業の概要	事業費(円)
島田支部	良質茶生産事業 ・ 島田茶業協同組合補助金 ・ 島田茶業青年団補助金 消費拡大宣伝事業 ・ ばらの丘フェスティバル、こども館イベント、野田市産業祭、しまだ大井川マラソンinリバティ、和菓子バル、島田産業まつりでの出展、販売等 ・ 学校給食用茶、寿茶贈呈 ・ 一煎茶パック等各種キャンペーン用茶葉提供 ・ お茶の淹れ方教室 小学校4校、専門学校1校、その他5回 島田茶宣伝広報事業 ・ 広告塔（銅像2、看板1）の管理 ・ 宣伝用資材作成 島田茶効能チラシ、島田茶封筒、封筒印刷費、一煎茶用茶袋、えい茶いくんクリアフォルダー、のぼり旗等	6, 615, 686
金谷支部	消費拡大宣伝事業 ・ しまだ大井川マラソンinリバティ出展、販売 ・ 富山県氷見市ひみ食彩まつり出展、販売等 ・ 学校給食用茶贈呈 金谷茶宣伝広報事業 ・ 金谷茶パンフレット、金谷茶PR用シール、金谷茶娘アルミ袋、金谷茶娘紙袋、一煎茶用茶袋等の作成、配布	3, 978, 203

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
川根支部		消費拡大宣伝事業 ・川根中学修学旅行生PR用一煎茶パック贈呈 ・しまだ大井川マラソンinリバティ出展、販売 川根茶宣伝広報事業 ・一煎茶用茶袋作成						1,756,826

(3) 茶園整備支援事業

ア 茶改植等事業費補助金

茶樹の改植及び新植を実施した者に対して補助金を交付し、茶樹の若返りを促進し、生産基盤の強化を図った。

※平成30年度から、国の茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業の内、茶の改植等支援事業の採択を受けたものについて、国の補助金額の1割を付増し交付している。

年度	改植支援				新植支援			
	件数 (件)	実施面積 (㎡)	市補助金額 (円)	国補助金額 (円)※参考	件数 (件)	実施面積 (㎡)	市補助金額 (円)	国補助金額 (円)※参考
5	30	27,774	422,153	4,221,648	5	5,429	65,148	651,480
4	37	33,368	507,193	5,071,936	7	3,285	39,420	394,200

※は場所在地ごと円未満切り捨てで補助額を算定しているため、国補助金額と市補助金額は正確に一致しない場合がある。

イ 茶園集積推進事業費補助金

農地中間管理機構から借り受けた茶園で茶園改良等の事業を行った者に対して補助金を交付し、茶園集積の促進と茶業経営の効率化を図った。

年度	交付件数(件)	実施面積(a)	補助額(円)		
			補助額 (円)	補助額内訳	
				県費※	一般財源
5	2	436	2,180,000	1,090,000	1,090,000
4	3	188	940,000	470,000	470,000

※県費 茶園集積推進事業費補助金

ウ 茶樹改植事業費補助金【令和5年度新規事業】

茶園の区画整理を伴う茶樹改植を実施する農業者団体等に対し、補助金を交付し、茶の生産性産向上を図った。

年度	交付先	補助金額(円)
5	諏訪原地区	1,269,000
	切山地区	1,728,000

(4) 茶生産施設等整備事業

ア 中山間地域農業振興整備事業費補助金

中山間地域で茶園管理機械等を整備するものへ補助金を交付し、効率的な茶園の管理と労働力の削減を図った。

交付件数(件)	事業内容	総事業費(円)	補助対象経費(円)	補助額(円)	補助率
1	茶園管理機械施設 ・乗用型摘採機 ・摘採刃等アタッチメント	4,950,000	4,500,000	1,500,000 (財源内訳) 県支出金 (中山間地域農業振興整備事業費補助金) 1,500,000	補助対象経費 (税抜)×1/3

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
5 目 土地改良費		決算額 369,057,314円			
1 農業農村整備事業					
円滑な農作業が行えるよう農業用排水施設及び農道の整備を実施し、農村の振興及び農業経営の安定を図った。					
(1) 農道整備事業（県単独補助事業）					(単位：円)
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
蓬萊橋上部工架替工事 (南二丁目地先)	農道整備工事（橋梁） 施工延長 L=29.7m 上部架替 3 径間	34,980,000 (財源内訳) 県支出金（農業農村整備事業費補助金） 11,660,000 一般財源 23,320,000		工事請負費 34,980,000 大河原建設(株)	
(2) 農村地域防災減災事業（国庫補助事業） (単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
尾川池耐震化事業 概要書作成業務委託	ため池 N=1 池	5,000,000 (財源内訳) 県支出金（農村地域防災減災事業費補助金） 5,000,000		委託料 5,000,000 静岡県土地改良事業団体連合会	
2 農業用施設補修事業					
(1) 農業用施設補修事業					
農道等の補修工事及び崩土除却や小規模な修繕工事等を行い、土地改良施設が安全で円滑に利用できるよう適切な維持管理に努めた。					
(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
農業用施設補修事業	修繕料 34件	11,809,006		修繕料	5,665,715
	役務費 10件			役務費	1,445,950
	原材料支給 23件			原材料費	4,697,341
	その他小規模補修工事 12件	5,932,300		工事請負費	5,932,300
合 計		17,741,306		修繕料	5,665,715
				役務費	1,445,950
				原材料費	4,697,341
				工事請負費	5,932,300
(2) 多面的機能支払交付金事業					
農業・農村地域の有する水源の涵養、自然環境の保全など多面的機能の維持・発揮を図るため、12団体が実施する農地保全活動（草刈り、水路の泥上げ、農道補修等）に対し支援を行い、地域資源の適切な保全管理を図った。					
(単位：円)					
地区名	組織の名称	協定面積(ha)		交付額(円)	事業の成果
		合計	内訳		
東町	東町水環境委員会	36.00	田 36.00	1,728,000	地域資源である農業用施設や農村環境を守る地域活動として、延べ 173 日の草刈りが実施された。
抜里	抜里エコポリス	38.50	田 0.40 畑 38.10	1,192,680	
葛籠	葛籠の環境を保全する会	6.80	畑 6.80	209,440	
神座・鵜網	神座鵜網環境美化の会	73.00	田 8.00 畑 65.00	3,625,000	
大草	大草の里を守る自然に優しい会「グラン・グラス 20」	25.30	田 17.00 畑 8.30	1,071,640	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
湯日	湯日美里会	280.00	畑 280.00	12,643,100
越地	越地 環境保全の会	3.60	田 3.60	172,800
東光寺	東光寺の郷を愛でる会	15.00	田 2.00 畑 13.00	496,400
大津	アグリ大津	40.00	田 22.00 畑 18.00	1,847,400
金谷	金谷広域協定運営委員会	269.00	畑 269.00	11,662,200
初倉	初倉牧之原広域協定	230.00	畑 230.00	7,901,400
大代	大代下地区用水組合	7.70	田 5.20 畑 2.50	366,800
合 計		1,024.90	田 94.20 畑 930.70	42,916,860 (財源内訳) 県支出金（多面的機能支払交付金） 32,187,645 一般財源 10,729,215

3 農業施設管理費

(1) 牧之原用水基幹水利施設管理経費

国営牧之原農業水利事業が平成9年度に完了し、平成10年度から5市（島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市）で、ポンプ設備の整備補修等の基幹水利施設管理業務について、牧之原畑地総合整備土地改良区に委託している。島田市は、当事業の代表市であるため、補助金申請や各市からの負担金徴収事務を行い、事業を円滑に推進した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
牧之原地区土地改良基幹水利施設管理事業 (契約期間 4月1日～3月31日)	補助金申請及び負担金徴収事務	53,120,000 (財源内訳) 県支出金（基幹水利施設管理事業費補助金） 31,870,000 他市負担金 16,856,000 一般財源 4,394,000	委託料 53,120,000

(2) 大代川農地防災ダム管理経費

大代川沿岸の農地を大規模な災害から守るため、県の事業により昭和43年に防災ダムが建設された。県より管理の委託を受け、農地防災ダムの機能に支障を来たすことがないよう、適正な維持管理を行った。

(単位：円)

事業名	事業費	備 考
堆砂量調査業務委託	2,475,000	委託料 2,475,000 大鐘測量設計(株)
テレメータ装置保守点検業務委託	3,606,969	委託料 3,606,969 日興通信(株)
機械設備保守点検業務委託	1,947,000	委託料 1,947,000 オータ機工(株)
情報処理システム保守点検業務委託	1,760,000	委託料 1,760,000 協立電機(株)
浚渫工事	11,143,000	工事請負費 11,143,000 (株)鈴竹
修繕料 3件	1,095,600	修繕料 1,095,600
事務費	536,636	536,636

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
合 計		22, 564, 205 (財源内訳) 県支出金（大代川農地防災 ダム管理委託金） 11, 271, 000 一般財源 11, 293, 205	委託料 9, 788, 969 工事請負費 11, 143, 000 修繕料 1, 095, 600 事務費 536, 636

(3) 橋りょう点検事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
農道橋梁点検診断業務委託	志戸呂跨道橋ほか N＝4 橋	16, 531, 132	委託料 16, 531, 132 中日本高速道路㈱

4 土地改良区助成事業

(1) 大井川土地改良区負担金

ア 大井川土地改良区負担金

大井川用水整備に係る国営・県営事業の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理の支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。

(単位：円)

名 称	令和5年度	令和4年度
大井川土地改良区経常経費負担金	18, 047, 056	16, 711, 900
大井川用水整備県営事業償還金	118, 621	2, 359, 728
大井川用水整備（二期）国営事業償還金	28, 712, 240	28, 712, 240
合 計	46, 877, 917	47, 783, 868

イ 大井川用水国営造成施設管理体制整備促進事業負担金

国営造成施設の改良、修繕及び維持管理のため、関係5市町（島田市、藤枝市、焼津市、牧之原市、吉田町）が大井川土地改良区に支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。島田市は代表市となり、補助金の申請、負担金の徴収等事務処理を行った。

事業の概要	事業費(円)
補助金申請及び負担金徴収事務	9, 000, 000
(財源内訳) 県支出金（農業用水路保全事業費補助金） 他市負担金 一般財源	4, 500, 000 3, 770, 595 729, 405

(2) 牧之原畑総土地改良区負担金

牧之原畑地総合整備に係る県営事業（島田・金谷地区）の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理の支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。

(単位：円)

名 称	令和5年度	令和4年度
牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金	19, 990, 000	19, 269, 000
牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業償還金負担金	9, 786, 627	20, 102, 737
農地・農業用水路等資源保全管理推進事業負担金	75, 000	147, 000
水利施設等高度化事業負担金	1, 439, 000	1, 957, 000
県営畑総事業施設の農水管移設工事にかかる減耗分負担金	－	1, 548, 462
合 計	31, 290, 627	43, 024, 199

(3) 土地改良区等助成事業

土地改良区等の運営、施設の維持管理の支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(単位：円)			
団 体 名	令和5年度	令和4年度	
金谷土地改良区	5,000,000	5,000,000	
神座土地改良区	245,000	250,000	
拔里土地改良区	600,000	600,000	
安間頭首工管理組合	22,000	22,000	
合 計	5,867,000	5,872,000	

5 県営農業施設整備事業負担金

(1) 県営土地改良事業負担金

県営の土地改良事業により、農業の生産性の向上を目指した生産基盤の整備及び生活環境や景観を重視した農村の総合的な整備の推進を図った。

(単位：円)

事業名	負担金額	事業費	事業期間
畑地帯総合整備事業 (東光寺岸地区農道整備)	4,340,000	21,700,000	平成24年度～令和9年度
防災ダム事業 (大代ダム整備)	2,500,000	50,000,000	平成29年度～令和7年度
合 計	6,840,000	71,700,000	

(2) 農地中間管理機構関連農地整備事業負担金

農地中間管理機構を通じた、農地の集積・集約化による農業振興及び農業生産性の向上を目的とする基盤整備の推進を図った。

(単位：円)

事業名	負担金額	事業費
経営体樹園地再編整備事業 (切山地区)	9,000,000 (財源内訳) 一般財源 9,000,000	120,000,000
経営体育成樹園地再編整備事業(担い手育成型) (諏訪原地区)	12,600,000 (財源内訳) 地元負担金 6,300,000 一般財源 6,300,000	63,000,000
経営体育成基盤整備事業 (落合地区)	4,800,000 (財源内訳) 一般財源 4,800,000	64,000,000
県単独農業農村整備調査費 (船木・南原地区)	3,385,000 (財源内訳) 一般財源 3,385,000	6,770,000
農業農村整備実施計画策定 (船木・南原地区)	750,000 (財源内訳) 一般財源 750,000	3,000,000
県単独農業農村整備調査費 (落合西地区)	1,000,000 (財源内訳) 一般財源 1,000,000	2,000,000
合 計	31,535,000 (財源内訳) 地元負担金 6,300,000 一般財源 25,235,000	258,770,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
6 農業農村整備事業（繰越明許）				
農業用施設の整備を実施し、円滑な農作業が行えるようになることで、農村の振興及び農業経営の安定を図った。				
(1) 農村地域防災減災事業(国庫補助事業)		(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
(繰越明許) 農道橋耐震性照査 業務委託	農道橋 N＝4 橋	32,000,000 (財源内訳) 県支出金（農村地域防災減災事業 費補助金） 32,000,000	委託料 32,000,000 (株)フジヤマ	
6 目 地籍調査費		決算額 24,989,647円		
1 地籍調査事業				
(1) 地籍調査事業費				
国土調査法に基づき実施され、一筆ごとの所有者、地番、地目の調査、測量による面積算定を行い、その成果は法務局備付の公図や地籍簿の更新をする。この事業効果として、境界トラブルの未然防止、公共事業に係る費用の負担軽減、課税の適正化等を図る。				
ア 進捗状況		(単位：km ²)		
	島田地区	金谷地区	川根地区	全体
面 積（旧市町面積）	130.95	64.33	120.42	315.70
地籍調査対象面積	118.14	50.73	116.63	285.50
地籍調査実施面積	23.42	50.73	46.10	120.25
《内訳》				
R4までの調査終了面積	23.06	50.73	43.94	117.73
R5 調査終了面積	0.09	0	0	0.09
R5 調査中面積	0.27	0	0.33	0.60
*県森林組合実施分	0	0	1.83	1.83
進捗率（実施面積÷対象面積）	19.82 %	100 %	39.53 %	42.12 %
※対象面積は、国有林野・区画整理事業や土地改良事業の一部・公有水面を除いた面積				
イ 事業費		(単位：円)		
地籍調査事業費	事業費内訳			
24,110,000				
(財源内訳)	業務委託料	22,220,000		
県支出金（地籍調査事業費補助金）	島田地区 (株)フジヤマ	9,570,000		
18,082,500	川根地区 (株)松井測量設計事務所	12,650,000		
一般財源	事務費等	1,890,000		
6,027,500				
※数値は、補助金実績報告の数値				
ウ 事業実績				
《島田地区》				
地区名	面積	筆数	実施内容	
御仮屋町・道悦一丁目の各一部 (島田20－1)	0.09 km ²	前 493 筆 後 331 筆	認証請求、登記	
御仮屋町・本通七丁目の各一部 (島田21－1)	0.09 km ²	前 843 筆 後 604 筆	成果の閲覧	
御仮屋町・本通七丁目・祇園町の各一部 (島田22－1)	0.07 km ²	前 344 筆 後 214 筆	現地調査、測量、面積測定	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
祇園町・本通七丁目・中河町・御仮屋町の各一部（島田23－1）		0.11 ㎢	前 631 筆 後 ー 筆	調査図素図作成
合 計		0.36 ㎢		
※筆数は、R 5 年度末時点				
※島田20－1地区は、地籍調査終了				
※島田23－1地区は、R 6 年度で現地調査なので調査後筆数は未定				
《川根地区》				
地 区 名		面積	筆数	実施内容
川根町身成の一部（川根20－1）		0.10 ㎢	前 278 筆 後 230 筆	面積測定
川根町身成の一部（川根21－1）		0.08 ㎢	前 355 筆 後 308 筆	測量、面積測定
川根町身成の一部（川根21－2）		0.09 ㎢	前 440 筆 後 407 筆	現地調査、測量
川根町身成の一部（川根21－3）		0.06 ㎢	前 208 筆 後 ー 筆	調査図素図作成
合 計		0.33 ㎢		
※筆数は、R 5 年度末時点				
※川根21－3地区は、R 6 年度で現地調査なので調査後筆数は未定				
エ 債務負担行為				
地籍調査支援システム賃借料				
賃借期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日				
契 約 日：令和3年2月1日				
契約会社：J A三井リース㈱				
契約金額：4,651,680円（930,336円／年×5年）				
R 5 支払額：930,336円				
2 項 林業費		決算額 2 3 9, 2 3 4, 1 9 3 円		
2 目 林業振興費		決算額 9 3, 1 5 7, 1 9 3 円		
1 委員報酬				
(1) 鳥獣被害対策実施隊員				
事業名	事業内容	事業の成果		事業費(円)
鳥獣被害対策実施隊事業	農作物被害に対する新たな取組として、令和元年度に島田市鳥獣被害対策実施隊を設置。隊員による被害調査や被害地域への防除対策等の指導助言を実施。	活動実績件数(件) 被害調査 18 緊急対応 2 被害防除 0 勉強会等 31 農作物被害に関する相談のほか、野生動物の出没に対応した。		隊員報酬 51,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
2 林業振興事業				
(1) 森林施業補助事業				
ア 森林整備に係る補助事業（しずおか林業再生プロジェクト推進事業、森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業）				
間伐事業、作業道開設改良事業等の森林整備に関する事業を実施した者に対して補助金を交付することで、森林整備の促進を図った。				
区 分	申請件数(件)	対象事業費(円)	補助金額(円)	事業の成果
しずプロ(間伐)	2	3,382,249	2,576,000	15.93ha
直接支援(間伐)	12	75,602,000	7,556,000	57.97ha
直接支援(作業道)	12	69,367,000	7,279,000	12,209m
合板・製材(間伐)	2	9,339,002	933,000	14.97ha
合板・製材(作業道)	2	8,037,722	803,000	3,508m
合 計	30	165,727,973	19,147,000 (財源内訳) 県補助金（しずおか林業再生プロジェクト推進事業補助金） 1,288,000 一般財源 17,859,000	間伐 88.87ha 作業道 15,717m
イ 間伐材搬出奨励事業				
間伐材の搬出を実施した者に対して補助金（2,000円／㎡）を交付し、森林環境の保全を図った。				
実施主体	交付金額(円)	搬出材積(㎡)		
(株)兵庫親林開発	314,000	157		
森林組合おおいがわ	1,464,000	732		
五葉林業	300,000	150		
(有)ヤナザイ	160,000	80		
合 計	2,238,000	1,119		
ウ 森林・山村多面的機能発揮対策事業				
地域住民による伐採及び作業道開設等に対して補助金を交付することで、森林整備の促進を図った。				
実施主体	実施箇所	対象事業費(円)	補助金額(円)	事業の成果
NPO法人伊久美・楽山舎 山の会	伊久美	234,431	58,731	伐採面積 0.1ha 作業道開設 100m
(2) 森林保全整備事業				
「森づくりS川根・NPO」が実施する搬出間伐事業や地域活性化事業に対し、林業地域振興基金を活用して補助金を交付し、森林の整備、環境保全及び林業地域の活性化を図った。				
交付額：7,000,000円				
(3) 鳥獣被害対策事業				
イノシシを中心とした野生鳥獣による農作物被害に対し、猟友会への委託による捕獲や、有害鳥獣等捕獲等報償金の交付、防護柵等の設置に対する補助金の交付などの事業を実施した。				
事業名	事業内容	事業の成果	事業費(円)	
有害鳥獣捕獲委託	野生鳥獣による農作物等への被害に対し、猟友会へ有害鳥獣の捕獲を依頼	農業協同組合等からの農作物被害に対する捕獲依頼に応じて、各猟友会が有害鳥獣の捕獲を実施した。	委託料 (内訳)	1,485,000
			志太猟友会島田支所	495,000
			金谷猟友会	495,000
			川根町猟友会	495,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
有害鳥獣等捕獲等報償金交付	有害鳥獣等の捕獲等を行った猟友会や有志団体等に対し、報償金を交付(カモシカ個体調整・猟期捕獲含む)	捕獲実績(頭・羽) イノシシ 381 ニホンジカ 154 サル 3 タヌキ 56 アナグマ 31 ハクビシン 42 カラス 27 キジバト 1 カモシカ 15	報償金	5,634,500
有害鳥獣防護柵等設置事業費補助金交付	農家又は団体が自ら講じる獣害対策についての助成(防護柵・わな)	補助実績件数(件) 防護柵 37 わな 0	補助金	1,232,000
有害鳥獣防除資材貸出	獣害に対して捕獲等を行う場合、おり等の資材を貸与	貸出実績件数(件) 捕獲おり 4		
鳥獣被害防止対策事業費補助金交付	鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、猟友会等の捕獲団体に対し、鳥獣捕獲に係る捕獲活動経費に補助金を交付 鳥獣被害対策実施隊の活動に必要な機材等を購入	緊急捕獲活動支援事業にて対象鳥獣捕獲実績399頭に対して捕獲活動経費を交付した。	補助金 2,473,740 (財源内訳) 県支出金(鳥獣被害防止総合対策事業費補助金) 2,453,740 一般財源 20,000	
狩猟免許取得補助金	新規に狩猟免許試験を受け、取得した者に対し、申請手数料を補助	補助実績件数(件) 3	補助金	15,600
カモシカ個体調整	カモシカによる植林(ヒノキ、スギ等)した樹木への被害に対し、被害実態調査を行い、カモシカ管理計画を策定 計画に沿って文化庁へ捕獲許可を申請し、捕獲を実施	被害実態調査(箇所) 川根地区 5 金谷地区 1	委託料 143,000 森林組合おおいがわ (財源内訳) 県支出金(カモシカ等食害防止調査事業費補助金) 71,500 一般財源 71,500	

(4) 竹林対策推進事業

竹破砕機を竹林所有者、町内会、ボランティアグループ等に無料で貸し出し、荒廃竹林の整備を図った。

貸出日数(日)	時間数(時間)	処理面積(m ²)	処理本数(本)
77	147	1,337	1,882

(5) 地域木材利用促進事業

大井川流域産材を使用した住宅を新築した個人に対して地域木材利用促進事業費補助金を交付し、大井川流域産材の利用拡大を図った。

令和5年度交付件数等

区 分		令和4年度からの債務負担行為分	令和5年度分	交付合計
交 付	件数(件)	13	20	33
	金額(円)	5,900,000	7,900,000	13,800,000
	大井川流域産材使用実績(m ³)	198.731	292.443	491.174

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 地域森林等保護事業			
(1) さくら並木保護保存支援事業			
市内6か所の桜並木の保存について支援を行い、そのうち4か所については地元自治会等延べ1,243人により、薬剤散布や枝の剪定等の名所保存が行われた。			
夏期には業者（㈱特種東海フォレスト）に委託して、毛虫などの害虫駆除を3回実施し、桜並木の保護と毛虫などによる周辺住民への被害の軽減を図った。			
また、川根地区の桜並木についても業者（森林組合おおいがわ）に委託して、冬期にテングス病除去と枝切作業を行った。			
(単位：円)			
実施箇所	参加団体等	参加団体等報償金額	業者委託金額
大津谷川堤防	道悦島自治会、東町自治会、業者委託	100,000	2,090,000
河原町桜並木	河原町自治会、業者委託	50,000	
童子沢親水公園	業者委託		
大津地区内桜並木	大津自治会	27,000	
千葉地区内桜並木	千葉町内会	27,000	
川根町桜並木	桜保護士、業者委託	16,000	605,000
合 計		220,000	2,695,000

4 森林環境整備促進事業

(1) 森林環境整備促進事業

ア 林道支障木伐採等委託事業

林業経営体が間伐等の森林施業を行ううえで使用する林道等において、事業の支障となる支障木等の伐採、剪定、枝払い等を行うことで、森林施業の推進を図った。

(単位：円)

事業名	実施場所	備 考
林道支障木伐採業務委託	林道葛籠線	委託料 森林組合おおいがわ 196,504
	林道日カケ山線	委託料 (有)ヤナザイ 434,500

イ ぬくもりのある森林づくり事業

適正な森林管理を行い、水源の涵養、土砂流出等の災害の防備等、森林の持つ公益的機能の維持、促進を図るため、市・林業経営体・森林所有者で三者協定を締結し、間伐事業、簡易作業路開設改良事業を実施した者に対して補助金の交付を行い、森林整備を推進した。

実施主体	実施箇所	対象事業費(円)	交付金額(円)	事業の成果
(有)落合製材所	神尾	4,240,000	4,240,000	間伐 9.84ha
森林組合おおいがわ	川根町葛籠	1,999,000	1,999,000	間伐 3.05ha 簡易作業路開設(歩道) 500m
	大代	7,263,000	6,576,000	間伐 10.21ha 簡易作業路開設(歩道) 1,700m
静岡県森林組合連合会	大代	6,150,000	6,150,000	間伐 12.28ha
合 計		19,652,000	18,965,000	間伐 35.38ha 簡易作業路開設(歩道) 2,200m

ウ 再造林奨励金事業【令和5年度新規事業】

従来の国県補助だけでは森林所有者や林業経営体の費用負担が大きく、皆伐後の再造林実施の障害になっていることから、市においても奨励金を交付し、費用負担軽減を図ることで再造林を促進した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明													
<table><tr><td></td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>間伐面積(ha)</td><td>2.73</td></tr><tr><td>防護柵(m)</td><td>1,317</td></tr><tr><td>下刈り(ha)</td><td>8.24</td></tr><tr><td>事業費(千円)</td><td>17,248</td></tr><tr><td>補助額(千円)</td><td>8,303</td></tr></table>			令和5年度	間伐面積(ha)	2.73	防護柵(m)	1,317	下刈り(ha)	8.24	事業費(千円)	17,248	補助額(千円)	8,303		
	令和5年度														
間伐面積(ha)	2.73														
防護柵(m)	1,317														
下刈り(ha)	8.24														
事業費(千円)	17,248														
補助額(千円)	8,303														
3 目 林道費		決算額	92,236,720円												
1 地域林道整備事業															
(1) 林道開設事業															
林道開設事業を実施し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。															
(単位：円)															
事業名	事業の概要	事業費	備 考												
施業道福用線 開設工事	林道開設工事 施工延長 L=101.0m W= 2.5m ブロック積工 A= 41.0㎡ コンクリート路面工 A=488.0㎡ 補償 立木 一式	20,247,063 (財源内訳) 県支出金(林道事業費補助 金) 7,920,000 一般財源 12,327,063	工事請負費 19,800,000 池村建設(株) 補償費 447,063												
(2) 林道改良事業															
林道開設事業を実施した後、荒廃した法面や路肩の保護、落石防止等の改良事業を行うことにより、通行の安全性を向上し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。															
(単位：円)															
事業名	事業の概要	事業費	備 考												
林道大平三並線改 良工事	林道改良工事 施工延長 L= 30.0m W= 4.0m 法面保護工 A=708.4㎡ 補償 立木 一式	8,820,741 (財源内訳) 県支出金(林道事業費補 助金) 3,520,000 市債(過疎債) 5,200,000 一般財源 100,741	工事請負費 8,800,000 萩下建設(株) 補償費 20,741												
林道大平三並線測 量設計業務委託	委託業務 測量業務 L= 0.03km 設計業務 L= 0.03km	1,122,000 (財源内訳) 一般財源 1,122,000	委託料 1,122,000 (株)松井測量設計事務所												
林道大森上河内線 測量設計業務委託	委託業務 測量業務 L= 0.05km 設計業務 L= 0.05km	2,365,000 (財源内訳) 一般財源 2,365,000	委託料 2,365,000 (株)松井測量設計事務所												
合 計		12,307,741 (財源内訳) 県支出金(林道事業費補 助金) 3,520,000 市債(過疎債) 5,200,000 一般財源 3,587,741	工事請負費 8,800,000 委託料 3,487,000 補償費 20,741												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 林道舗装事業			
林道改良事業を実施した後、舗装事業を行うことにより、通行の安全性を向上し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。			
工事費の一部について繰越事業とした。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
林道鍋島犬間線舗装工事	林道舗装工事 施工延長 L=497.0m W= 4.0m 舗装工 A=2,112㎡ 境界ブロック工 L=496.0m 補償 立木 一式	19,824,781 (財源内訳) 県支出金(林道事業費補助金) 6,600,000 市債(辺地債) 11,300,000 一般財源 1,924,781	工事請負費 19,800,000 (株)エコワーク 補償費 24,781
林道八高山線舗装工事	林道舗装工事 施工延長 L=354.6m W= 5.0m 舗装工 A=1,886㎡ 境界ブロック工 L=260.0m	7,500,000 (財源内訳) 県支出金(林道事業費補助金) 3,000,000 市債(過疎債) 4,500,000	工事請負費(前払金) 7,500,000 (株)原小組
林道八高山線測量設計業務委託	委託業務 測量業務 L=0.812km 設計業務 L=0.812km 土質調査 N= 2か所	7,788,000 (財源内訳) 一般財源 7,788,000	委託料 7,788,000 (株)松井測量設計事務所
合 計		35,112,781 (財源内訳) 県支出金(林道事業費補助金) 9,600,000 市債(過疎債) 4,500,000 市債(辺地債) 11,300,000 一般財源 9,712,781	工事請負費 27,300,000 委託料 7,788,000 補償費 24,781
(4) 林道維持修繕事業			
重機等による未舗装林道の路面整正、崩土除去等や小規模な修繕工事を行い、林道が安全で円滑に利用できるよう維持管理に努めた。			
事業名	事業の概要(件)	事業費(円)	
林道施設補修事業	燃料費 2	5,628	
	修繕料 10	3,895,100	
	役務費 18	3,828,770	
	重機等賃借料 2	353,628	
	工事費 1	792,000	
	原材料支給 15	2,039,743	
合 計	54	10,914,869	
2 県営林道事業負担金			
(1) 県営林道整備事業負担金			
山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を推進するため、県が実施する林道事業費の20%を負担し、事業の進捗に努めた。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
森林基幹道大尾大日山線開設事業	林道開設工事 施工延長 L=27.0m W= 4.0m 道路工 L=27.0m	1,167,000 (財源内訳) 市債(過疎債) 1,100,000 一般財源 67,000	県事業費 5,835,000 平成9年度～令和7年度(予定)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
3 地域林道整備事業（繰越明許）						
(1) 林道開設事業						
林道開設事業を実施し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。						
(単位：円)						
事業名	事業の概要		事業費	備 考		
施業道白山線開設工事	林道開設工事		11,900,000	工事請負費 11,900,000		
	施工延長 L = 100.2m		(財源内訳)	(桧杉本組)		
	W = 2.5m		県支出金（林道事業費補助金）			
	石積工 A = 52.8 m ²		4,760,000			
	コンクリート路面工 A = 387.0 m ²		7,140,000			
4目 治山費		決算額 8,654,238円				
1 治山事業						
治山施設の補修を実施し、地域の安全確保、山林等の保全に努めた。						
(単位：円)						
事業名	事業の概要		事業費	備 考		
治山施設補修事業	修繕料	2件	797,500	修繕料	797,500	
	委託料	1件	1,815,000	委託料	1,815,000	
	原材料費	1件	345,070	原材料費	345,070	
	補償	1件	31,388	補償費	31,388	
	事務費		25,280	事務費	25,280	
合 計		3,014,238	修繕料	797,500		
			委託料	1,815,000		
			原材料費	345,070		
			補償費	31,388		
			事務費	25,280		
2 治山事業（繰越明許）						
治山事業により、風水害で荒廃した森林や溪流を復旧して地域の安全を確保し、山林等の保全に努めた。						
(単位：円)						
事業名	事業の概要	事業の成果	事業費	備 考		
川根町笹間下（西沢）治山復旧工事	治山工事 谷止工 N = 1基	度々発生していた土砂流出が治まり、保全対象となる人家4戸及び市道85m区間の安全が確保された。	5,640,000 (財源内訳) 県支出金（治山事業費補助金） 3,760,000 一般財源 1,880,000	工事請負費 5,640,000 大井建設㈱		
6目 木でつくる未来基金費		決算額 21,029,712円				
1 木でつくる未来基金積立金						
長期的な森林整備や公共施設の木造・木質化等森林整備とその促進に関する事業に活用するために、森林環境譲与税の一部を基金へ積み立てた。						
また、市役所新庁舎建設における地域木材の利活用のため、基金を一部取崩した。						
(単位：千円)						
基 金 名	令和4年度末 現 在 高	決算年度中の増減額				令和5年度末 現 在 高
		新規積立	利子積立	繰入(取崩し)	差引	
木でつくる未来基金	99,380	21,029	1	78,430	△57,401	41,980

7 款

商 工 費

1 項 商工費

商
工
費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7 款 商工費	決算額 895,067,049円
1 項 商工費	決算額 895,067,049円
2 目 商工振興費	決算額 246,868,908円

1 商工活性化支援事業

(1) 地域産業振興事業費補助金

中小企業の振興を図るため、中小企業者等が行う事業活動の近代化及び合理化を目的とした事業に対し、補助金を交付した。

交付状況

対象事業	令和5年度			令和4年度		
	件数(件)	事業費(円)	交付額(円)	件数(件)	事業費(円)	交付額(円)
機械設備整備事業	2	26,346,276	1,400,000	4	44,049,258	2,154,000
研究開発事業	0	0	0	0	0	0
労働環境改善施設整備事業	0	0	0	0	0	0
合 計	2	26,346,276	1,400,000	4	44,049,258	2,154,000

(2) 島田産業まつり補助金

開催概要

年度	令和5年度	令和4年度
開催日	11月11日～12日	11月12日～13日
会場	おび通り、本通三丁目、本通四丁目	おび通り、本通三丁目、本通四丁目
出店数	産業祭部門：69団体、農業祭部門：9団体	産業祭部門：57団体、農業祭部門：11団体
来場者数	53,200人	55,000人
補助金交付額	2,250,000円	2,121,000円
補助金交付先	島田産業まつり実行委員会	島田産業まつり実行委員会

(3) 島田夏まつり補助金

年度	令和5年度	令和4年度
開催日	8月5日～6日	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
会場	本通り商店街、駅前中央通り商店街	
出店数	47店舗	
イベント参加数	47団体	
パレード参加数	4団体（島田北幼稚園、島田南幼稚園、島田中央幼稚園、囃響會）	
来場者数	50,000人	
補助金交付額	1,265,000円	
補助金交付先	島田夏まつり実行委員会	

(4) 商業活性化支援事業

ア 商業活性化支援事業補助金

にぎわいのある商店街づくりのため、商業者団体等が展開する事業に補助金を交付した。

交付状況

事業名	事業の概要	交付額(円)	事業主体(交付先)
第20回愛するあなたへの悪口コンテスト	・作品の募集、審査、表彰及び作品集の作成(全国から3,950点の応募)	300,000	愛するあなたへの悪口コンテスト実行委員会
しまだ元気市	・おび通りにて毎月1回の定期市を開催し、おび通り及び商店街のにぎわいを創出する事業(年間来場者5,607人) ・2月・3月は雨天中止、計10回開催	300,000	しまだ元気市実行委員会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
おゝいさんで夏祭り	・マルシェ、縁日イベント、謎解き探検ゲームや夕涼みイベントを開催 ・出店者数：50者	100,000	大井神社 宮美殿
島田市商店街連合会広報事業	・FM島田を活用した商店街の情報発信	33,000	島田市商店街連合会
合 計		733,000	

イ 金券一般販売交付金

市内の消費拡大による経済効果及び景気の浮揚を図るため、金券一般販売を実施した。

交付件数：9件

交付金額：1,550,000円

財源内訳：金券一般販売売払収入 1,550,000円

(5) 島田の逸品事業

市内で生産・販売されている産品を広く募集し、「島田の逸品」として認定、認知度の向上を図るとともに販路開拓等を支援している。令和5年度は、これまでの認定品の認定期間が終了し、新たに33品を認定した。

事業の内容	事業の成果	事業費(円)
・商品の選考、認定 ・ポスター、パンフレット、チラシ、認定シールの作成及び配布 ・販売会の開催 ・新規販路開拓	・応募数65品から33品を認定 ・新デザインのポスター、パンフレット、チラシ、認定シールを作成 ・アピタ島田店、島田市役所本庁舎エントランスにてお披露目会を開催 開催期間：1月22日～3月22日 ・アピタ島田店で販売会を開催し、販売会で使用できる割引クーポンを配布 開催期間：3月8日～10日 ・イベントへの新規出店（フードスマイルフェスタinふじえだ、さわやかウォーキング）	1,194,986 (内訳) 需用費 608,556 役務費 16,430 使用料及び賃借料 84,500 負担金、補助及び交付金 485,500

認定品

製品名	事業者名
島田茶	(株)高森商店
普通蒸し茶「山のお茶」	石川製茶(株)
早摘み煎茶「帯桜」	石川製茶(株)
深蒸し煎茶つゆひかり	(株)高森商店
ボトリングティーIBUKI	(株)カネス製茶
ボトリングティーKOUSHUN	(株)カネス製茶
霧暁の一茶～奏紅～（春摘み・夏摘み）	カネトウ三浦園
茶お！	(株)高森商店
黒大奴	(株)清水屋
小饅頭	(株)清水屋
島田銘菓 大井川もなか	(株)みのや
お茶羊羹	(株)三浦製菓
急須もなか	(株)三浦製菓
味噌饅頭	(有)龍月堂
純米大吟醸カステラ	(有)龍月堂
苺のありすふあーむのプレミアムデザート	ありすふあーむ
OH!! CHA MILK JAM 30g・90g	Cake&Caféポプリ

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
シリポッケ養蜂場の天然はちみつ	シリポッケ養蜂場
手造り醤油 二合徳利入り・100mlスプレーボトル入り	マルイエ醤油川根本家
伊太リアンな梅	梅工房おおいし
ふり茶け	(株)朝日園
川根温泉 幻の塩ラーメン	(株)川根町温泉
島田帯うどん	(株)大井川フーズ
若竹 特別純米 鬼乙女	(株)大村屋酒造場
島田髷和ろはシャツ®	(有)こんけい
茶Shirts®	Koigoromo
お茶柄注染てぬぐい	Koigoromo
結華	井上玩具煙火(株)
hugmナチュラルシャンプー	ティーライフ(株)
銀の山 アロマスプレー 5種	銀の山
島田髷一筆箋	ビブロスファクトリー
木こりの積木ランド	(有)落合製材所 (Kiccory's)
木こりのたまご KicoTama	(有)落合製材所 (Kiccory's)

(6) サテライトオフィス等進出事業費補助金

サテライトオフィスの設置、シェアオフィスの開設又は本社等を移転する企業等に対し、補助金を交付した。
交付状況

対象事業	場 所	交付額(円)
サテライトオフィス設置	本通一丁目	998,000
サテライトオフィス設置	東町	1,000,000
合 計		1,998,000

2 まちなか交流創出事業

(1) 地域交流センター管理運営経費

市民の交流及び文化活動の場を提供することにより、中心市街地におけるにぎわいと地域社会の形成を図るため、本通三丁目地区市街地再開発事業のビル保留床を取得後、地域交流センターとして整備し、指定管理者制度により管理運営した。

指定管理者：(株)まちづくり島田

指定管理期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日

指定管理委託料：10,500,000円（令和5年度分）

ア 利用状況

年 度	利用件数(件)	利用人数(人)	利用率(%)※1	利用料(円)
5	1,818	60,827	41.1	12,903,448
4	1,028	61,713	42.4	12,675,010

※1) 利用率＝会議室貸出実績回数／会議室貸出可能回数×100

イ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援をする。	地域交流センター歩路の指定管理者に対し、支援金を交付した。	地域交流センターの安定的な運営に寄与した。 交付額 392,000円	392,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 391,000 一般財源 1,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) しまだ音楽広場管理運営経費	市民の文化活動の推進及びにぎわいのある中心市街地の形成の促進を図るため、音楽広場のスタジオ部分を指定管理者制度により管理運営した。 当初、令和2年度から令和6年度までの管理協定を締結していたが、施設を所有する㈱まちづくり島田が民間事業者への売却を決定したため、令和6年3月をもって指定管理業務を終了した。 指定管理者：㈱まちづくり島田 指定管理期間：令和2年4月1日～令和6年3月31日（当初：令和2年4月1日～令和7年3月31日） 指定管理委託料：7,500,000円（令和5年度分）			
ア 利用実績				
年 度	利用コマ数(件)※1	利用人数(人)※2	稼働率(%) ※3	利用料(円)
5	1,474	2,579	10.5	1,035,155
4	1,584	2,765	11.3	1,100,525
※1）コマ数＝1時間を1コマとした枠数で、1日15コマで運営 ※2）1コマ毎の利用人数の合計 ※3）利用コマ数÷総コマ数				
イ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金				
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援をする。	しまだ音楽広場の指定管理者に対し、支援金を交付した。	しまだ音楽広場の安定的な運営に寄与した。 交付額 158,000円	158,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 157,000 一般財源 1,000	
(3) まちなか活性化事業	中心市街地の活性化を目指し、おび通りを会場に開催されるイベントの情報発信のほか、主催者に対するイベント完了までの支援及びおび通りの管理業務を委託した。 委託先：㈱まちづくり島田 委託料：902,000円 イベント開催数：21回			
(4) まちなか商店リニューアル事業	地域経済の活性化を図るため、中心市街地区域内にある店舗を改装するものに対し、補助金を交付した。 補助対象者：①対象区域内の店舗で10年以上継続して営業する店舗で週4日以上かつ3時間以上営業するもの ②①のものに当該店舗を貸与しているもの 補助率：3/4 補助上限額：300,000円 交付件数：4件 交付金額：1,200,000円			
(5) リノベーションまちづくり推進事業	増加傾向にある空き家、空き店舗等を資産として活用し、物件周辺のポテンシャルを生かしたエリア再生を目指すリノベーションまちづくりを推進するため、物件提供に応じていただいた所有者へのアドバイスをはじめ、物件見学会の企画・運営及びその参加者へのサポート、さらには当取組に関する情報発信に係る業務を委託した。 委託先：㈱らいおん建築設計事務所 委託料：3,000,000円 委託期間：6月17日から3月31日まで			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
委託内容 ア 空き家見学ツアー 開催日：①12月9日 ②3月2日 参加者：①8人（市内4人、市外4人） ②7人（市内3人、市外4人） イ ポテンシャルマップの更新 活用を見込むことができる本通六丁目、七丁目エリアの空き家、空き地や駐車場などの物件情報を集約したポテンシャルマップを令和2年度に作成している。本年度、技術的な指導を受けながらポテンシャルマップを最新の情報に改めた。	
(6) 遊休不動産リノベーション応援事業 中心市街地区域内にある遊休不動産を活用して新たに小売業等を営むものに対し、補助金を交付した。 補助対象者：①対象区域内の遊休不動産に新規に出店するもの ②対象区域内の遊休不動産を改修し、①のものに当該物件を貸与するもの 補助率：1/2 補助上限額：1,000,000円 交付件数：3件 交付金額：2,988,000円	
(7) 島田駅北口周辺にぎわい創出事業 しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン登載事業として、冬季における交流人口拡大を目的にJR沿線4市が連携したイルミネーション事業を実施している。島田駅周辺にイルミネーション等の設置や関連イベントの開催を委託により実施し、にぎわい創出を図った。 委託先：㈱ミモザ 委託料：10,045,442円（財源内訳：中部連携中枢都市圏事業負担金：9,990,992円、一般財源：54,450円） 委託内容	
ア イルミネーションの設置 点灯期間：11月18日から1月31日まで 市民協働のまちづくりを意識し、駅前緑地公園の装飾品の一部に、市民が作り上げたものを取り入れた。 駅前停車場線に2m超えのツリーを展示し、島田市を想起させる緑茶カラーに統一した。	
イ マルシェ・イルミネーション点灯セレモニー 開催日時：11月18日 15時から20時まで 来場者：3,870人 出店者：34店舗 「森」をテーマとしたマルシェを開催し、工夫を凝らしたメニューを提供する個店が集まったことで、多くの来場につながった。また、点灯セレモニーでは、イルミネーションの一斉点灯やダンスパフォーマンス、プロジェクションマッピング等により、子どもから大人まで幅広く楽しめるアトラクションを展開し、にぎわいが創出された。	
ウ クリスマスプレゼントをつくろうワークショップ 開催日時：12月16日 10時から15時まで 来場者：300人 出店者：9店舗 駅前緑地公園にて、イルミネーションの装飾を鑑賞しながらクリスマスプレゼントを作成するワークショップを開催した。島田第二中学校の生徒が考案した企画を取り入れ、学生と地域が交流を図る機会を創出した。	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 中小企業支援事業			
(1) 産業支援センター運営事業	中小企業や起業希望者の課題解決、スキルアップ支援のため、相談業務のほかセミナーや交流会を開催した。		
ア 設置・経費			
(ア) 場所：本通二丁目1番の2			
(イ) 開設：平成28年4月12日			
(ウ) 施設管理経費			
	区 分	金 額(円)	備 考
	建物賃借料	1,918,620	賃貸人：島田掛川信用金庫
	駐車場賃借料（2台分）	132,000	賃貸人：島田掛川信用金庫
	施設警備委託料	198,000	委託先：セコム(株)
	合 計	2,248,620	
イ 相談業務			
(ア) 相談件数：1,054件（相談者数：846人）			
(イ) 主な相談内容：販路拡大 435件（41％）、創業 317件（30％）、経営 145件（14％）、補助金 69件（7％）			
(ウ) 市内／市外別利用者の内訳：市内 786者（75％） 市外 268者（25％）			
(エ) 業種別内訳：生活関連サービス業・娯楽業 231者（21.9％）、卸売業・小売業 220者（20.9％）、宿泊業・飲食業・サービス業 114者（10.8％）、製造業 101者（9.6％）、医療・福祉 85者（8.1％）、学術研究・専門技術サービス業 68者（6.5％）、その他 235者（22.2％）			
(オ) 起業実績：28人（市内24人 市外4人）			
(カ) アンケート結果：非常に良かった 93％ 良かった 6.4％ 普通 0.4％ やや不満 0.2％ 不満 0％			
ウ セミナー・交流会の企画及び開催			
(ア) 開催回数：35回（セミナー33回・交流会2回）			
(イ) 参加者数：441人（セミナー378人・交流会63人）			
(ウ) 開催内容：創業支援セミナー、おびサポ専門家講座、よろず支援拠点連携セミナー、女性のための異業種交流会、異業種交流会ほか			
(エ) アンケート結果：とても良かった 55.3％ まあ良かった 34.2％ 普通 5.5％ 少し難しい 3.4％ よく分からなかった 0.5％ 未回答 1.1％			
エ 専門家・セミナー講師への報償費			
	区 分	金 額(円)	件 数(件)
	専門家	615,000	28
	セミナー講師	370,000	9
			備考
			おびサポお茶相談、おびサポウェブ・SNS相談
			創業支援セミナー、女性のための異業種交流会、おびサポセミナー
(2) 島田市創業補助金			
当市のまち・ひと・しごと創生に向けて、新たな事業の創出を促すことにより地域経済を活性化させることを目的として、市内で創業する者に対し、補助金を交付した。			
対象事業：市内に事業所を設け、新たに起こす事業			
補助率：2/3			
補助上限額：400,000円（中心市街地区域で新たに創業する場合は500,000円）			
交付状況			
	事業内容	場 所	交付額(円)
	飲食店（ラーメン店）	本通四丁目	500,000
	外構エクステリア業	岸町	400,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
機械器具設置工事	道悦島	364,000	
まつ毛エクステサロン	東町	400,000	
エステサロン（よもぎ蒸し）	井口	400,000	
飲食店（カフェ）	旗指	400,000	
訪問鍼灸・整体	稻荷二丁目	229,000	
食品の小売り（量り売り）	若松町	400,000	
アロマサロン	川根町身成	390,000	
飲食店（居酒屋）	日之出町	500,000	
エステサロン	東町	400,000	
訪問鍼灸	川根町家山	119,000	
学童保育	道悦	243,000	
合 計		4,745,000	

(3) ビジネススクール運営事業

市内中小企業の振興を図るとともに、市の産業を牽引する人材を育成するため、島田ビジネススクール「嶋田塾」を開講した。また、島田ビジネススクール「嶋田塾」の講義内容である「人を大切にする経営学」を実践する企業を表彰し、その取組をPRするとともに、他の企業への波及効果を図った。

ア 島田ビジネススクール運営事業業務委託

(7) 委託先：（一社）人を大切にする経営研究所

(イ) 委託料：3,404,500円（令和4年度：3,232,900円）

(ウ) 受講料収入：560,000円（70,000円×8人）

開催実績

年 度	期 別	塾 生	講座期間	講 義	視 察	成果発表会
5	第6期	8人	令和5年7月～令和6年3月	9回	1回	1回
4	第5期	10人	令和4年7月～令和5年3月	8回	2回	1回

イ 人を大切にする経営大賞【令和5年度新規事業】

事業の内容	事業の成果	事業費(円)
・受賞企業の選考 ・表彰式の開催 ・リーフレットの作成及び配布	・応募企業8社から大賞1社（ナカダ産業㈱）、特別賞2社（㈲キムラ加工、㈱関本管工）を選考 ・受賞企業への表彰状の授与と事例発表を執り行う表彰式を開催 ・受賞企業の取組をPRするリーフレットを作成	1,188,551 (内訳) 報償費 380,000 旅費 36,800 需用費 61,291 委託料 697,400 使用料及び賃借料 13,060

(4) 中小企業・小規模企業振興推進会議運営事業

令和5年度は、令和4年度から継続する「人材確保・人材育成」のテーマに基づき、会議の設置条例に示された各組織の役割と企業を取り巻く課題を再確認した上で、有効な今後の事業展開について議論した。

活動実績

開催日	活動内容
8月7日	会議の設置条例に基づく各組織の役割及び「人材確保・人材育成」で事業者が抱える課題と解決事例、他団体の実施事業を前年度資料に基づき再度共有した。
10月27日	「人材確保・人材育成」のテーマで、令和6年度から実施すべきと考える事業を委員から事前に聴取し、その結果を共有することで実施施策の方向性を整理した。
1月12日	これまでの議論を踏まえて事務局から提示した事業の具体案に基づき、実施施策を検討した。
2月29日	高校生の就職実態調査及び親子の会社見学を令和6年度の実施事業として決定した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(5) ビジネスニーズ参入支援事業補助金	経済社会情勢等の変化の中で顕在化したニーズに対応し、新たな事業展開等を行う事業者に対して補助金を交付した。 対象事業：新たな事業展開等を行う事業であって、売り上げの拡大又は生産性の向上が見込まれる事業 補助率：1/2 補助上限額：400,000円 交付状況				
	事業内容	場 所	交付額(円)		
	テイクアウト販売の開始	金谷東二丁目	27,000		
	小売業への参入	川根町家山	400,000		
	企業向けセミナーの展開	大草	25,000		
	機械設計業への参入	中溝町	400,000		
	リフォーム工事業への参入	船木	400,000		
	サービス業（コンサルタント業務）への参入	船木	400,000		
	テイクアウト販売の開始	金谷坂町	346,000		
	小売業への参入	大代	308,000		
	合 計		2,306,000 (財源内訳) 寄附金（企業版ふるさと寄附金） 300,000 一般財源 2,006,000		
(6) 小口資金利子補給金	ア 利子補給事業：小口資金を貸し付けた金融機関に対し、利子を補給した。 補給状況				
	年 度	利子補給額(円)	対前年比(%)		
	5	640,852	95.4		
	4	671,557	85.8		
	※融資限度額：7,000千円 融資利率：年1.40% 融資期間：5年以内				
イ 信用保証料補助金：小口資金融資を受けた中小企業者に対し、補助金（信用保証料総額の45%）を交付した。	交付状況				
	年 度	件 数(件)	対前年比(%)	交付額(円)	対前年比(%)
	5	26	136.8	376,000	127.4
	4	19	86.3	295,000	88.8
(7) 短期経営改善資金利子補給金	短期経営改善資金を貸し付けた金融機関に対し、利子を補給した。 補給状況				
	年 度	利子補給額(円)	対前年比(%)		
	5	125,247	86.6		
	4	144,494	81.5		
	※融資限度額：1企業者 7,000千円、1組合 15,000千円 融資利率：年1.50% 融資期間：5か月以内				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明													
(8) 産業ポータルサイト運営事業	企業等の情報発信、販路拡大、創意工夫や自主努力を促進し、「稼ぐ」につながるコンテンツの発信を目的に、産業振興及び産業のDXを推進する基盤及び仕組みを構築するサイトを運用した。													
ア サイト名称	しまだ産業応援ナビ													
イ サイト内容	市内企業情報、特集記事、企業向け情報の発信、島田の逸品紹介、島田金谷企業懇話会紹介													
ウ 保守業務委託	業務内容 「しまだ産業応援ナビ」の保守 委託先 (株)スタジオエスアンドシー 委託料 935,000円													
エ 特集記事作成業務委託	業務内容 「しまだ産業応援ナビ」に掲載する特集記事の作成 委託先 ひまあそび組合 委託料 496,100円													
オ 事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>サイトユーザー(人)</th><th>ページビュー数(回)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>9,852</td><td>18,201</td></tr> <tr> <td>4</td><td>3,419</td><td>14,162</td></tr> </tbody> </table>		年 度	サイトユーザー(人)	ページビュー数(回)	5	9,852	18,201	4	3,419	14,162			
年 度	サイトユーザー(人)	ページビュー数(回)												
5	9,852	18,201												
4	3,419	14,162												
(9) 海外展示会出展事業費補助金【令和5年度新規事業】	市内産業の振興を図るため、海外展示会出展に係る取組を行う市内の中小企業者等に対し、補助金を交付した。 対象事業：新たな市場の開拓を目的として、海外で開催する展示会等において商品を出品する事業又は、海外現地に渡航し実施する商談や海外市場調査に係る事業 補助率：1/2 補助上限額：400,000円 交付状況													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>展示会名称</th><th>開催国</th><th>交付額(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第18回ISFマルタ2023</td><td>マルタ共和国</td><td>171,000</td></tr> <tr> <td>高雄国際食品見本市2023</td><td>台湾</td><td>125,000</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td></td><td>296,000</td></tr> </tbody> </table>		展示会名称	開催国	交付額(円)	第18回ISFマルタ2023	マルタ共和国	171,000	高雄国際食品見本市2023	台湾	125,000	合 計		296,000
展示会名称	開催国	交付額(円)												
第18回ISFマルタ2023	マルタ共和国	171,000												
高雄国際食品見本市2023	台湾	125,000												
合 計		296,000												
(10) 被災中小企業等再建支援事業（繰越明許）	令和4年の台風第15号により被害を受けた中小企業者等の事業の再建及び継続を支援するため、被災した事業拠点の修繕や機械設備等の修理等を実施した事業者に対し、補助金を交付した。 補助率：中小企業者 1/2 小規模企業者及び一次産品加工団体 2/3 補助上限額：500,000円 補助下限額：50,000円													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>申請件数(件)</th><th>交付額(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>7</td><td>3,169,000</td></tr> <tr> <td>4</td><td>3</td><td>1,190,000</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>10</td><td>4,359,000</td></tr> </tbody> </table>		年 度	申請件数(件)	交付額(円)	5	7	3,169,000	4	3	1,190,000	合計	10	4,359,000
年 度	申請件数(件)	交付額(円)												
5	7	3,169,000												
4	3	1,190,000												
合計	10	4,359,000												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
4 商工団体支援事業	市内における商工業の総合的な改善・発展を図るため、商工団体に対し補助金を交付した。										
(1) 島田商工会議所補助金	ア 補助金額：6,800,000円（参考：令和4年度 6,800,000円） イ 主な事業実績：経営指導員による経営改善普及事業（年間相談件数：2,303件） 各種融資制度の周知と利用促進（貸付決定件数：14件、総額：78,200,000円） 講演会・講習会の開催（年間88回） 税務指導の実施（確定申告指導総数：329件、消費税申告指導総数：131件）										
(2) 島田市商工会補助金	ア 補助金額 19,640,000円（参考：令和4年度 20,200,000円） イ 主な事業実績：経営指導員による経営改善普及事業（年間相談件数：2,015件） 金融の斡旋（貸付決定件数：12件、総額：14,060,000円） 講習会の開催（集団指導：5回、個別指導：11回） 記帳継続指導（記帳指導回数：1,650回） 事務代行（労働保険：1,306人、小規模企業共済：188事業所、中小企業共済：21事業所） 地域総合振興事業 ・お得食事チケット ・おしまちゃん新規チャレンジ応援補助金 ・巡りめぐり券 ・災害・物価高対策支援事業の周知及び申請サポート ・川根町支所街路灯維持管理										
5 新型コロナウイルス感染症対策事業											
(1) 中小企業者等燃料価格高騰対策給付金	受付期間：7月3日から9月29日まで <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的</th><th>事業の内容</th><th>事業の成果</th><th>事業費(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料価格高騰等の影響を受け、燃料費及び光熱水費が増加した中小企業者等の経営負担の軽減と事業活動の継続を図る。</td><td>燃料費及び光熱水費に係る増加金額の要件を満たした中小企業者等に対し、10万円の給付金を交付した。</td><td> 交付申請件数 142件 交付額 14,200,000円 役務費 11,928円 </td><td> 14,211,928 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 14,164,000 一般財源 47,928 </td></tr> </tbody> </table>			事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	燃料価格高騰等の影響を受け、燃料費及び光熱水費が増加した中小企業者等の経営負担の軽減と事業活動の継続を図る。	燃料費及び光熱水費に係る増加金額の要件を満たした中小企業者等に対し、10万円の給付金を交付した。	交付申請件数 142件 交付額 14,200,000円 役務費 11,928円	14,211,928 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 14,164,000 一般財源 47,928
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)								
燃料価格高騰等の影響を受け、燃料費及び光熱水費が増加した中小企業者等の経営負担の軽減と事業活動の継続を図る。	燃料費及び光熱水費に係る増加金額の要件を満たした中小企業者等に対し、10万円の給付金を交付した。	交付申請件数 142件 交付額 14,200,000円 役務費 11,928円	14,211,928 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 14,164,000 一般財源 47,928								
(2) 中小企業者省エネルギー化促進事業【令和5年度新規事業】	受付期間：8月7日から1月31日まで <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的</th><th>事業の内容</th><th>事業の成果</th><th>事業費(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業者のエネルギー価格高騰への対応として、継続的なエネルギー消費の削減、事業活動の安定化を図る。</td><td>既設の設備から省エネルギー設備に更新、改修する事業者に対し、補助金を交付した。</td><td> 交付申請件数 28件 交付額 7,889,000円 </td><td> 7,889,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 7,862,000 一般財源 27,000 </td></tr> </tbody> </table>			事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	中小企業者のエネルギー価格高騰への対応として、継続的なエネルギー消費の削減、事業活動の安定化を図る。	既設の設備から省エネルギー設備に更新、改修する事業者に対し、補助金を交付した。	交付申請件数 28件 交付額 7,889,000円	7,889,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 7,862,000 一般財源 27,000
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)								
中小企業者のエネルギー価格高騰への対応として、継続的なエネルギー消費の削減、事業活動の安定化を図る。	既設の設備から省エネルギー設備に更新、改修する事業者に対し、補助金を交付した。	交付申請件数 28件 交付額 7,889,000円	7,889,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 7,862,000 一般財源 27,000								

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
(3) 住宅省エネルギー化改修等事業者支援事業【令和5年度新規事業】								
受付期間：8月17日から9月19日まで								
事業の目的		事業の内容		事業の成果				
省エネルギーや環境への配慮を視野に、エアコン・給湯器等省エネ家電への設備更新・改修を支援することで、市内住宅関係の設備・建設関連産業の活性化を図る。		省エネルギー設備への更新又は住宅の省エネルギー改修をする者に対し、補助金を交付した。		交付申請件数 416件 交付額 29,830,000円				
				事業費(円) 29,830,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 29,729,000 一般財源 101,000				
(4) 無料通信アプリクーポン事業 実施期間：（第5弾）9月18日から11月19日まで								
事業の目的		事業の内容		事業の成果				
エネルギー価格上昇や原材料高騰の影響を受ける地域経済の活性化に加え、対象店舗への来店機会の創出、市民の消費喚起を図る。		市公式LINEアカウントにて、市内参加店舗で利用できる最大30%を値引きするクーポンを発行した。		応募事業者数 440者 友だち登録者数 126,594人（+16,565人） 使用回数 113,240回（△7,181回） 事業者向けアンケートの結果 ・クーポン使用者の年齢層は30代から60代までが80%を占めている。 →若年層同士で来店する機会が少ない。70代以上の高齢層は電子クーポンへの対応ができていないと考えられる。 ・回答者の93.6%が売上増加 ・回答者の31.7%がリピーターを獲得 →対象店舗への来店機会の創出に繋がった。				
				事業費(円) 84,371,852 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 84,087,000 一般財源 284,852				
				備考(円) 補助金 84,224,700 需用費 20,928 役務費 126,224				
3目 企業誘致費		決算額 103,579,922円						
1 企業誘致事業								
(1) 企業誘致経費								
市内企業や市内に事業所を置く企業の本社訪問を行い、企業定着を図るとともに、市内に立地を希望する企業や仲介企業などに、遊休地や新東名島田金谷IC周辺地区開発の動向、補助制度の情報提供を行い、企業立地の促進を図った。								
なお、新東名島田金谷IC周辺地区の堤間地区工業用地は、3区画全ての分譲地の企業進出が決定しており、1社が令和3年度、2社が令和5年度に操業開始した。								
ア 企業訪問等（来庁含む。）の実施状況								
区分		個別企業			情報機関等			合計
		市内	県内	県外	不動産	金融	建設業 官公庁	
訪問等回数(回)		32	10	30	29	6	40 10	157
折衝企業件数(件)		12	6	19				37

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(2) 企業立地促進事業費補助金							
ア 事業目的：市内における産業の活性化及び就業の機会の確保							
イ 対象事業：市内への工場立地（用地取得費及び雇用増に対する補助）							
ウ 補 助 率：用地取得費の20～40%、雇用増1人当たり125,000円～500,000円							
エ 特定財源：静岡県地域産業立地事業費補助金（県補助率1/2）							
オ 交付状況							
年度	対象 件数(件)	交付先	交付金額 (円)	財源内訳(円)		立地面積(㎡)	雇用増 (人)
				県支出金（静岡 県地域産業立地 事業費補助金）	一般財源		
5	4	(株)東海汽缶	11,500,000	5,750,000	5,750,000	2,643.12	1
		(株)杉浦製作所	31,627,000	15,813,000	15,814,000	3,922.68	3
		(有)キムラ加工	13,778,000	6,889,000	6,889,000	2,381.73	6
		笠間発條(株)	46,281,000	23,140,000	23,141,000	6,202.63	3
		小計	103,186,000	51,592,000	51,594,000	15,150.16	13
4	0		0	0	0	0	0

4目 観光費	決算額	237,440,962円
--------	-----	--------------

1 観光振興事業

(1) 観光振興経費

ア 観光パンフレット作成事業

観光パンフレット「島田歩紀」を増刷し、市内主要施設への常時配架やイベント・キャンペーン等で配布するなどの情報発信を行った。

パンフレット詳細

島田歩紀（日本語・A4版）3,000部 印刷製本費 327,800円

島田歩紀（英語・ダイジェスト版）1,500部 印刷製本費 260,700円

イ 大井川流域観光事業実行委員会事業

川根本町と連携し、大井川鐵道を軸とした沿線において各種イベント等を企画・運営し、大井川流域内の周遊を促進することで来訪者の観光消費増加を図った。大井川流域の観光資源やイベント等の情報発信、各種PR活動を行い、大井川流域の認知度向上と地域内外からの観光交流客の誘引を図った。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
沿線活性化事業	大井川流域現地における観光振興事業を企画・運営することにより、エリア内での周遊を促進し、滞在時間の長期化や観光消費の増加を図る。	・きかんしゃトーマス号の運行期間中（4月28日～12月25日（うち122日間））、大井川河川敷への臨時駐車場設置、誘導看板設置 ・大井川鐵道沿線店舗や観光施設へトーマスのぼり旗を設置（100枚） ・イベントや観光キャンペーンにてトーマスメモ帳を配布（2,500部） ・キャンプフェスタ開催（各種物販飲食ブース設置、キャンプ芸人イベント、K-mix公開生放送他） ・大井川流域周遊イベント「ぐるっとはしごdeスタンプラリー」開催 ・JR東海ずらし旅実施 ・大井川横断こいのぼり設置事業活動支援 ・かわねさくらマルシェ運営事業支援 ・KAWANE KIRAKIRA FESTIVALポイントラリー事業運営支援	・トーマスフェア来場者数：31,158人 ・キャンプフェスタ来場者数約2,000人 ・ぐるっとはしごdeスタンプラリー応募80通 きかんしゃトーマス号の運行を軸とした地域への来訪者を獲得できた。また、大井川鐵道沿線における各種イベントや周遊イベントを実施したことにより、来訪者の滞在時間の長期化や観光消費の増加に寄与した。	9,184,011 (財源内訳) 連携中枢都市圏事業負担金 9,184,011

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
プロモーション事業	大井川流域の観光資源やイベント等の情報発信、各種PR活動を行い、大井川流域の認知度向上と地域内外からの観光交流客の誘引を図る。	・GO OUT CAMPイベント出展（ふもとっぱらキャンプ場） ・FIELD STYLE出展（A I C H I - E X P O） ・観光情報パンフレット「大井川時間」情報更新、増刷（37,500部） ・ゆるキャン△マップ情報更新、増刷 ・ゆるキャン△グッズ作成 ・K-m i x「radio GO OUT」スポンサー ・SNS広告配信	・GO OUT CAMP出展 ブース来場者3,000人 ・FIELD STYLE出展 ブース来場者5,000人 各種イベントにおいて、多くの来場者等到大井川流域の魅力を感じいただき、大井川流域への再来や新たな観光目的地としての想起を促進できた。 また、大井川時間の各所への配付やPR広告の掲出、SNS配信により、大井川流域の認知度向上に寄与した。

ウ 大井川流域観光事業エコ・アウトドアツーリズム事業

メディア媒体を利用したプロモーションをすることで、大井川流域のエリア認知度拡大を図った。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
プロモーション事業	大井川流域におけるエコツーリズムやアウトドアツーリズムによる地域活性化や交流人口の増加を図る。	近年需要が急増しているキャンピングカーにおける全国で最も大きなイベントである「JAPAN CAMPING CAR SHOW 2024」へ出展し、域内事業者のアウトドアグッズ物販や観光PR及び様々なニーズのヒアリング調査を実施した。また令和6年4月より大井川流域を舞台にしたアニメ作品が放送されるため、アニメ作品を引用したタペストリーを作成しエリア内各地に設置した。	来場者の属性や動機、キャンピングカー利用者のニーズ等のデータが収集できた。 (イベント来場者数：51,000人) タペストリー：12か所設置	566,003

エ 静岡県中部・志太榛原地域連携DMO事業

静岡県中部・志太榛原地域の5市2町が連携して取り組むDMO事業について、実施主体である（公財）するが企画観光局を支援し、新たな観光目的地づくりを図った。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
静岡県中部・志太榛原地域連携DMO事業	静岡県中部地域が有するお茶をはじめとした地域資源を活用し、新たな観光目的地づくりを行うとともに、プロモーションを充実し観光経済の拡大を図る。	地域の実状を把握するため、調査分析を行うとともに地域資源であるTea、Learn、Seaのテーマに基づき観光コンテンツを充実させPRした。 ・調査分析事業として、来訪客調査、事業者景況調査、事業所実態調査を行った。 ・Tea事業では、ティーテラス・茶氷などティーツーリズムの推進、ブランディングに取り組んだ。 ・Learn事業では、子どもが遊んで学べる体験予約サイト「MANA V I V A！」の運営、商品造成を行った。 ・Sea事業は、参加店舗を構成市町全域に広げ、「勝魚かつ」キャンペーンを実施した。	ティーテラスは、210人の体験があった。 茶氷は、中部地域では55店舗が参画し、約5.4万杯を販売した。 MANA V I V A！は、47件のプログラムに計248人が体験した。	59,800,000 うち島田市負担金 1,480,000

※事業費は静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町の負担金による。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
オ 教育旅行誘致事業			
教育旅行の行き先として島田市へ誘致するために、市ホームページによるPRを実施した。			
事業の目的	事業の内容	事業の成果	
教育旅行の誘致により地域への経済効果や交流人口の拡大を図る。	ホームページによるPRを実施した。	マレーシアからのインバウンド教育旅行の受入れ 1件	

(2) マラソン大会開催経費

島田市の発信や交流人口の拡大、スポーツ・観光振興、地域活性化を図るため市内で開催されるマラソン大会実行委員会に交付金を交付した。

ア 第15回しまだ大井川マラソンinリバティ

従来よりスタート会場として利用している島田市役所本庁舎駐車場が新庁舎建設・解体工事の影響により使用できないため、令和4年から令和6年まではスタート地点及びコースを変更して開催した。

(ア) 開催概要

開 催 日	10月29日		
種 目	フルマラソン(42.195km)、10kmの部		
コ ー ス	フルマラソン：島田第三小学校前～リバティ～島田市陸上競技場 10kmの部：リバティ～島田市陸上競技場		
参加ボランティア	約1,600人（市内企業、島田市スポーツ協会、個人等）		
交付金交付額	7,894,000円		
交付金交付先	しまだ大井川マラソンinリバティ実行委員会		

(イ) 出走者数 (単位：人)

年度	エントリー数		出走者数	
	フルマラソン	10kmの部	フルマラソン	10kmの部
5	6,075	1,728	5,340	1,507
4	4,863	1,599	4,294	1,390

(ウ) おもてなし券利用者数

年度	利用枚数(枚)	利用率(%)
5	4,904	62.85
4	3,814	59.02

イ 第41回川根桜まつり走ろう会

「かわね桜まつり」期間中に開催し、桜の名所である川根の発信、観光振興及び地域の活性化を図った。

開催概要

開 催 日	3月24日		
種 目	3km、5km、10km、ファミリー(2.4km)		
会 場	川根文化センターチャリム21		
交付金交付額	400,000円		
交付金交付先	桜まつり走ろう会実行委員会		
エントリー数	519人		
出 走 者 数	452人		

(3) 合宿誘致促進経費

スポーツ合宿として、市外から実業団、大学、高校等のスポーツ団体を誘致することで、市民のスポーツに対する関心を高めるとともに交流の機会を通して地域の活性化や交流人口の拡大等を図った。

文化合宿としては、市外から大学、高校等の文化団体を誘致することで、交流を通じ新たな文化活動の推進を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
ア スポーツ・文化合宿実績							
区 分		令和5年度		令和4年度		対前年度増減数	
		延べ件数(件)	延べ人数(人)	延べ件数(件)	延べ人数(人)	延べ件数(件)	延べ人数(人)
スポーツ	高校・大学以下	27	2,750	16	2,159	11	591
	実業団・一般	3	653	6	437	△3	216
文 化	高校・大学	5	123	7	385	△2	△262
合 計		35	3,526	29	2,981	6	545

イ スポーツ・文化合宿補助金実績							
区 分		令和5年度		令和4年度		対前年度増減数	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
宿泊費	スポーツ	23	1,948,000	16	1,610,000	7	338,000
	文 化	3	53,000	7	220,000	△4	△167,000
合 計		26	2,001,000	23	1,830,000	3	171,000

※航空運賃については R4、R5 とともに支出無し。

(4) シンガポール卓球合宿受入経費

令和6年2月16日から行われた I T T F 世界卓球選手権釜山大会の直前合宿として、1月28日から2月13日まで合宿の受入れを行った。

事業名	目的	内容	事業費(円)
シンガポール卓球選手団合宿受入	相手国との交流	期間：1月28日～2月13日（16泊17日） 来訪者：17人 市民交流：練習一般公開、島田第二中学校への訪問	186,015
			(内訳)
			旅費 49,860
			需用費 70,155
			役務費 66,000

(5) インバウンド向け観光コンテンツ造成事業【令和5年度新規事業】

インバウンド向けの滞在型体験コンテンツを造成し、モニターツアーを催行した。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
インバウンド向け観光コンテンツ造成業務	・当地域の魅力ある地域資源・観光資源の活用と磨き上げを行い、滞在に資するコンテンツを造成する。 ・富士山静岡空港の国際線就航先である中国・台湾・韓国からのインバウンド誘客につなげる。	大井川川越遺跡で、登録有形文化財に指定される旧桜井邸を活用し、地元食材を使った特別なメニューを楽しめるような滞在型コンテンツを造成（イベント開催）した。 「令和から江戸へ時間旅行」 実施期間：12月8日～21日（14日間） 集客人数：415人 また、当エリアが「越すに越されぬ大井川」と詠まれた歴史から日本一大茶産地へと発展していくストーリーを伝えられるガイドの育成とあわせ、ストーリーを追体験できるショートプランとロングプランのツアーを造成し、それぞれモニターツアーを催行した。 1回目：12月13～14日 参加者数：6人（中国3人、韓国2人、台湾1人） 2回目：12月19～21日 参加者数：6人（中国3人、韓国2人、台湾1人）	滞在型コンテンツについては、地域内外から延べ415人の来場があり、川越エリアでの賑わい創出に向けて実証ができた。 ツアー造成については、モデルプランのモニター実証のほか、9人（中国5人、台湾2人、韓国2人）のガイド育成ができ、今後のインバウンド誘客における受入環境の一助とすることができた。	21,010,000 (財源内訳) 国庫支出金（訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金）12,500,000 一般財源 8,510,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
2 観光施設管理費					
(1) 観光施設管理経費					
ア 観光公衆トイレ及びハイキングコース等維持管理					
観光公衆トイレ及びハイキングコース等について、地元町内会等20団体へ清掃等管理業務を委託し、清潔かつ安全で快適な施設の維持管理に努め、観光客への利便性の向上を図った。					
施設名	事業の目的	管理委託内容	事業の成果	事業費(円)	委託先
市内観光公衆トイレ (13か所)	清潔で安全、快適な環境を維持する。	清掃及び簡易修繕	定期的な清掃と随時修繕を行ったことで清潔で安全、快適な環境が維持された。	2,309,136	地元町内会等20団体
ハイキングコース (16か所)	安全な環境の維持、観光客への利便性を向上させる。	草刈り、パトロール等	案内看板の設置や草刈り等コースの整備を行ったことで安全な環境が維持され、観光客への利便性の向上につながった。	2,738,191	
イ 観光公衆トイレ浄化槽維持管理					
観光公衆トイレの浄化槽維持管理を専門業者に委託し、定期的な点検、清掃により適切な管理を行った。					
施設名	事業の目的	事業の成果	事業費(円)	委託先	
市内観光公衆トイレ (13か所)	専門業者への委託により適切な管理を実施する。	定期的な点検、清掃により適切に管理された。	1,988,992	市内5業者	
ウ 観光施設修繕、工事					
観光施設の修繕、工事を実施し、施設の充実と観光客への利便性の向上を図った。					
事業の内容			事業の成果	事業費(円)	
川越茶屋そば玄街灯修繕、犬間観光公衆トイレ浄化槽排水ポンプ修繕、野守の池レイクリフター陸上装置修繕、島田駅北口駐輪場観光サイン修繕、島田駅南口観光案内板灯器具取替修繕、その他小破修繕等 20 件			緊急度等の優先順位をつけ、観光施設の修繕、工事を行うことで、観光客への利便性の向上につながった。	2,209,735	
(2) 東海道金谷宿お休み処管理運営経費					
行政財産の使用許可により(株)増商が「石畳茶屋縁-en-」を開業した。					
気軽に立ち寄り休憩などができる施設として運用し、文化振興と観光誘客等を図るため、施設の機能改善等を行う工事を行った。					
ア 修繕、工事					
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
東海道金谷宿お休み処空調機器設置工事	客間に空調機器を取り付け、快適な室温を提供する。	空調機 1 台設置	設置後、快適な室温を提供することができた。	638,000	(株)太田
東海道金谷宿お休み処水道直結工事	故障した配管部材を取替、通常の営業を継続する。	配管部材一式取替	取替により、通常の営業を継続することができた。	25,300	(株)増商
東海道金谷宿お休み処上水道ポンプ交換工事	故障した上水道ポンプを取替、通常の営業を継続する。	ポンプの取替	取替後、通常の営業を継続することができた。	256,300	(株)増商

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(3) 蓬莱橋周辺施設利活用事業					
コミュニティ助成事業助成金を活用し、大井川流域憩いと賑わいの場創出事業として、イベントを開催した。					
事業名	事業の概要		事業費(円)		備考
大井川流域憩いと賑わいの場創出事業	・肉と魚deご利益マルシェin蓬莱橋897.4広場（11月12日開催） ・島田のご利益スポットデジタルスタンプラリー（11月12日から11月26日まで開催）		2,000,000 (財源内訳) 諸収入（コミュニティ助成事業助成金） 2,000,000		(一社) 島田市観光協会
(4) 中央公園ミニ鉄道施設管理運営経費					
中央公園ミニ鉄道施設は平成23年度より運行を開始しており、令和5年度より中央公園他6施設の一体的管理として指定管理を行っている。					
「親子ふれあいの場」としての中央公園の魅力を高めるため、施設の機能改善等を行う工事を行った。					
ア 指定管理者 しまだローズパートナーズ（指定期間 令和5年4月1日から令和8年3月31日まで） 令和5年度指定管理料 2,134,000 円					
イ 修繕工事					
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
ミニ鉄道新幹線車両修繕	設備劣化部を修繕し、安全を確保する。	新幹線車両 電動トラック2台交換、制御装置・ブレーキ装置修繕	修繕後、運行の安定性が増し、安全を確保することができた。	1,881,000	(株)和田
ミニ鉄道軌道修繕工事	設備劣化部を修繕し、安全を確保する。	曲線軌道一部修繕	修繕後、運行の安定性が増し、安全を確保することができた。	456,500	(株)アーク東海
ウ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金					
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)		
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	中央公園ミニ鉄道施設の指定管理者へ支援金を交付する。	中央公園ミニ鉄道施設の安定的な運営に寄与した。 交付金額: 1,000円	1,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 1,000		
3 観光団体支援事業					
(1) 島田市観光協会補助金					
本市の観光振興及び観光交流客の増加を図るため、（一社）島田市観光協会の運営費や大井川大花火大会等に対し補助金を交付した。令和5年度は候補DMOとして、地域事業者との合意形成の場の創出に向け、観光振興講演会の開催や地域資源や地域事業者の取組を共有するバスツアーを開催し、地域事業者との関係づくりを行っている。					
事業の目的	補助金区分	市補助金額(円)			
島田市観光協会の運営と実施事業を支援することで、市の観光振興と観光交流客数の拡大を図る。	DMO事業	63,000,000			
	大井川大花火大会	21,700,000			
	かわね桜まつり	2,500,000			
合 計		87,200,000 (財源内訳) 行政財産使用料 1,752,746 連携中枢都市圏事業負担金 1,000,000 一般財源 84,447,254			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(参考) 島田市観光協会が実施した主な事業			
事業の内容		事業の実績	
1 情報発信事業 ・ BtoC事業 ・ BtoB事業 ・ 域内情報発信事業 ・ 広域連携による情報発信事業		・ SNSによる情報発信 587回 ・ 現地出展型観光PR 11回 ・ 旅行会社営業活動（首都圏、関西圏、甲信地方、台湾） ・ メディア露出（K-m i x、SBSラジオ出演） ・ 地域イベント観光PR 9回 ・ 大井川流域観光実行委員会（夏の大井川キャンプフェスタ、大井川時間の作成） ・ 大井川流域サイクルツーリズム協議会（ウィーラースクール）	
2 商品開発事業 ・ 観光資源磨き上げ・コンテンツ化 ・ 事業者等支援 ・ 自主事業		・ 観光振興活動支援事業補助金の交付6件 ・ 観光特産品開発支援事業費補助金の交付2件 ・ 関係団体活動支援事業補助金の交付3件 ・ 大井川流域観光振興講演会の開催 ・ 団体バスツアー向け体験商品の販売	
3 流通促進事業 ・ 物販販売事業		・ TOURIST INFORMATIONおおいなび 来場者 232,267人 売上総額 51,708,923円 売上額 47,914,127円(税抜) 売上収益 19,459,354円 経常利益 1,530,037円 ・ 蓬莱橋897.4茶屋 渡橋者数 120,430人 売上総額 42,222,150円 売上額 39,041,136円(税抜) 売上収益 14,308,331円 経常利益 3,568,423円	
4 大井川大花火大会事業		・ 9月9日 ・ 河川内から約8,000発打ち上げ ・ ウェブアンケートの実施 ・ 集客状況 約10万人（推計）	
5 かわね桜まつり事業		・ 令和6年3月23日から4月7日まで ・ 桜ライトアップ ・ 事業者出店（16者）の管理 ・ デジタルスタンプラリー、ウェブアンケート調査 ・ 集客状況 約15,000人	

4 金谷茶まつり事業

(1) 金谷茶まつり事業費補助金

5年ぶりに開催された40回（令和5年度）金谷茶まつりの開催（2年に1度）に要する経費として、金谷茶まつり保存振興会及び島田市観光協会に対する補助金を交付した。

開催日：4月8、9日（前夜祭4月7日）

事業の目的	補助金交付先	事業の内容	補助金額(円)
金谷茶まつり保存振興会と共催により実施する。	(一社) 島田市観光協会	・ おもてなし広場等の設営 ・ シャトルバスの運行 ほか	3,000,000
金谷茶まつりを伝統文化として継承・継続するため、民間・地域主導型の運営体制により開催する。	金谷茶まつり保存振興会	・ 事務局運営 ・ 各部会会議の開催 ほか	6,300,000
合 計			9,300,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
5 歴史資源利活用事業				
(1) 諏訪原城跡プロモーション事業				
諏訪原城跡の認知度向上を目指し、諏訪原城応援隊イベントを開催した。また、「お城E X P O 2023」への出展を通じて全国への情報発信を行うとともに、御城印などの関連グッズを販売し、誘客を図った。				
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果 (期待する効果)	事業費 (円)
「諏訪原城 応援隊」イ ベント	著名人による 「諏訪原城 応援隊」のイ ベントを開催 することで諏 訪原城跡の全 国的な認知度 向上を目指す。	諏訪原城応援隊 隊 長 春風亭昇太氏（落語芸術 協会会長、山城愛好家） 副隊長 加藤理文氏（日本城郭協 会理事、諏訪原城跡整備 委員会委員） 隊 員 片川乃里子氏（島田市出 身フリーアナウンサー） 諏訪原城応援隊イベントの開催 開 催 日：7月31日 開催場所：諏訪原城跡 内 容：諏訪原城合戦 令和の 陣～ゆずれない武田・ 落とした徳川～	・市内外の方に諏訪原城につ いて発信することができ た。 ・著名人によるPR活動を実 施したことにより、諏訪原 城に対する注目度が向上し た。 ・ビジターセンター来場者数 令和5年度：16,153人 (参考) 令和4年度：13,890人 ・諏訪原城公式ホームペー ジの閲覧数 令和5年度：27,316回 (参考) 令和4年度：25,052回	3,502,382 (内訳) 需用費 777,275 役務費 16,467 委託料 2,708,640 (財源内訳) 国庫支出金 (デジタル田 園都市国家構 想交付金) 1,751,191 諏訪原城 グッズ等販 売収入 165,500 一般財源 1,585,691
「お城E X P O 2023」 出展	全国イベント への出展によ り、諏訪原城 跡を全国にP Rし、認知度 向上及び誘客 を図る。	「お城E X P O 2023」へ諏訪原城 ブースを出展し、諏訪原城跡のP R及び関連グッズを販売した。 開 催 日：12月16日から 12月17日まで 開催場所：パシフィコノース横浜 (横浜市みなとみらい) 出張者：6人 来場者数：18,088人 (参考) 令和4年度：15,487人	・諏訪原城を知らない来場者 にPRすることができた。 ・大鐘測量設計㈱が作成した 二の曲輪中馬出攻略ゲーム を来場者がプレイできるよう にしたことで、子どもた ちへの諏訪原城の周知がで きた。また、その保護者に パンフレットを渡すこと で、実際の城跡にも来ても らうようPRができた。 ・展示内容を諏訪原城の歴史 や特徴など、基本的な内容 にしたことで、諏訪原城が どのような城か広く周知す ることができた。 ・グッズ販売により、諏訪原 城跡を強く印象付けること ができたと同時に、収益を 得た。	848,622 (内訳) 旅費 239,100 需用費 268,611 役務費 27,311 使用料及び 賃借料 313,600 (財源内訳) 国庫支出金 (デジタル田 園都市国家構 想交付金) 304,761 諏訪原城 グッズ等販 売収入 256,700 一般財源 287,161

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
シンポジウム	諏訪原城が築城されて450年の節目に当たり、今までの発掘調査や史跡整備事業の進捗状況を伝え、今後の諏訪原城の姿について発信を図る。	「諏訪原城から牧野城へ～駿河のプリンスと駿河の人質が描いた未来～」と題し開催した。 開 催 日：12月10日 開催場所：島田市民総合施設プラザおおり ホール 諏訪原城跡整備委員会委員 委 員 長 小和田哲男氏（静岡大学名誉教授） 副委員長 三浦正幸氏（広島大学名誉教授） 委 員 中井均氏（滋賀県立大学名誉教授） 加藤理文氏（日本城郭協会理事） 前田利久氏（清水国際高等学校校長）	・学術的な内容ではあったが、大河ドラマの影響で関心が高かったこともあり、チケットをほぼ完売することができ、多くの入場者に対し、諏訪原城への関心を高めることができた。 ・入場者数：533名（招待22名、一般511名） ・収入額 チケット：275,500円（500円×551名） 御 城 印：12,600円（300円×42枚） 図 録：51,000円（1,500円×34冊） 合 計：339,100円	2,000,947 （内訳） 需用費 9,947 委託料 1,991,000 （財源内訳） 国庫支出金 （デジタル田園都市国家構想交付金） 1,000,473 諏訪原城グッズ等販売収入 288,100 一般財源 712,374
諏訪原城グッズ販売	御城印などの関連グッズの販売等を通じ、諏訪原城跡及びビジターセンターの認知度向上による誘客を図る。	諏訪原城グッズの製作及び販売 販売場所： 諏訪原城ビジターセンター、お城EXPO会場、島田市博物館 販売実績： 御城印 997,800円 限定御城印 164,000円 ハンドタオル 102,600円 マフラータオル 21,000円 缶バッジ 36,900円 クリアファイル 108,300円 絵葉書 2,700円 企画展図録 19,500円 合 計 1,452,800円 （参考） 令和4年度：1,228,800円	・限定御城印の販売を通じて、諏訪原城跡の歴史について情報発信した。 ・ビジターセンター来場者数 令和5年度：16,153人（参考） 令和4年度：13,890人 ・諏訪原城公式ホームページの閲覧数 令和5年度：27,316回（参考） 令和4年度：25,052回	各グッズの制作費は、「諏訪原城応援隊」イベント及び「お城EXPO」出展事業費に含む

(2) 川越し街道賑わい創出事業

市民団体や企業等と連携して、番宿（復元家屋）の利活用を進め、街道の賑わい創出と誘客を図った。

川越し街道利活用実績（市主催、民間主催両方含む。和菓子・バル事業を除く。）

- ・マルシェ 5回
- ・講座、体験事業等 12回

(3) 川越し街道整備事業

舗装整備工事を実施した。 (単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
川越し街道整備事業 （国宝重要文化財等保存・活用事業） （静岡県文化財保存費補助金）	舗装工事 L=330m 舗装工 A=1,520㎡ ハンプ設置工 A=139㎡ 排水化粧蓋設置工 N=6基 注意喚起看板設置工 N=4基	48,378,000 （財源内訳） 国庫支出金 17,402,000 県支出金 1,666,000 一般財源 29,310,000	工事請負費 48,378,000 （株）エコワーク

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(4) 街道宿場イベント事業				
川越し街道の認知度及び価値向上を図るため、文化資源と観光、産業など各種分野を掛け合わせたイベント「和菓子バル」を実施した。				
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果 (期待する効果)	事業費(円)
「和菓子バル」イベント	・他イベントと連動し、川越し街道を活用したイベントを実施することで、川越し街道の認知度及び価値向上を図る。 ・イベント実施に際し、地域住民の理解及び協力を得て、民間主導となる仕組みづくりを創出する。 ・街道を活用した他の取り組み等と連動することで効果的な情報発信・PRを行い、街道に賑わいを創出する。	実 施 日：11月3日 主な内容： 和菓子の販売 さくらめしの販売 緑茶・緑茶スイーツ販売、射的 着物着付け 「和菓子まつぷ」の印刷・配布 お囃子演奏 静岡産業大学生による和菓子販売、当日企画運営（連台越し体験、クイズラリー・抽選会） 静岡英和学院大学生による和菓子販売、当日企画運営（連台越し体験、RTA（緑茶タイムアタック）） 連携・連動・協力： 市内和菓子店 （一社）しまだきものさんぽ 島田市商工会議所 （一社）島田市観光協会 静岡産業大学 静岡英和学院大学 河原町自治会 囃響会 委託期間：9月27日から12月15日まで 委 託 先：イベント運営 ひまあそび組合	・来場者数：約3,000人／日 ・藤枝市、菊川市、吉田町と連携し、各市町小学校にチラシを配布したことで、市外から相当数の来場者があり、市外における「川越し街道」の認知度を向上させることができた。 ・様々な市内外の主体と連携してイベントを構成することで、交流人口の拡大を図り、川越し街道に賑わいを創出する事ができた。 ・島田市文化芸術推進計画の趣旨に基づき、「文化×観光×産業×教育」と連携した事業を展開し、文化芸術の振興に寄与した。	1,500,883 (内訳) 委託料 1,498,200 需用費 2,683 (財源内訳) 地域づくり推進事業助成金 1,500,000 一般財源 883

6 歴史資源利活用事業（繰越明許）

(1) 川越し街道賑わい創出事業

事業名	事業の概要	事業費	備 考
川越し街道舗装整備 測量設計業務委託	測量業務 路線測量 L=300m 設計業務 道路詳細設計 一式 仮設ハンプ設置 一式	6,699,000	委託料 6,699,000 大鐘測量設計(株)

5 目 温泉施設費	決算額	99,155,169円
-----------	-----	-------------

1 田代の郷温泉運営事業

(1) 田代の郷温泉管理運営経費

田代の郷温泉伊太和里の湯は、平成21年4月1日に供用を開始してから10年余が経過しており、伊太田代地区周辺の恵まれた自然環境を活用して、市民の健康を増進し、ふれあいと交流を通じた地域振興を図るため、施設の機能改善等を行う工事を行った。

令和3年4月1日からは、島田ゆめ・みらいパークとの一体的な管理をしている。

ア 指定管理者 静岡ビル保善(株)（指定期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで）
指定管理料 0円

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
イ 入館者数		(単位：人)			
年度	入館者	内訳			
		当日券	回数券		
5	172, 079	143, 032	29, 047		
4	169, 369	144, 927	24, 442		
ウ 改修・修繕工事、備品購入					
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
寝湯・変わり湯系統ろ材交換工事	清潔な温水を提供する。	3年に1度交換している寝湯・変わり湯系統ろ過機のろ材交換	引き続き清潔な温水を提供することができた。	572, 000	(株)エクノスワタナベ
機械室内滅菌ポンプ取替工事	清潔な温水を提供する。	変わり湯、寝湯のソレノイド駆動定量ポンプ4台取替	引き続き清潔な温水を提供することができた。	836, 000	(株)エクノスワタナベ
森林・満天の湯デジタル温度表示計取替工事	故障した温度計を取替え、適正な湯温を示す。	丸型デジタル温度表示計の取替	取替後、適正な湯温を示すことができた。	792, 000	(株)エクノスワタナベ
厨房系統マルチエアコン室外機部品取替工事	故障したエアコンを取替え、快適な室温を提供する。	マルチエアコン一式取替	取替後、快適な室温を提供することができた。	770, 000	(株)エクノスワタナベ
Wi-fi設置工事	快適なインターネット環境を提供する。	ルーター1台、中継器一式設置	設置後、快適な環境を提供することができた。	222, 530	静岡ビル保善(株)
自動ドア駆動装置取替工事	自然災害による被害の修繕	駆動装置交換	修繕後、通常運営に戻すことができた。	297, 000	中日本オート・ドア(株)
満天の湯脱衣室系統空調修繕工事	故障した空調を修繕し、快適な室温を提供する。	エアコン ファンモーター修繕	修繕後、快適な室温を提供することができた。	550, 000	(株)エクノスワタナベ
ボイラーNo.1熱源ポンプ取替工事	故障した熱源ポンプを取替し、適正な湯温を提供する。	熱源ポンプ 取替	取替後、適正な湯温を提供することができた。	550, 000	(株)エクノスワタナベ
厨房業務用冷蔵庫購入	故障した冷蔵庫を新調し、安全な食事を提供する。	自然冷媒冷蔵庫 購入	引き続き安全な食事を提供することができた。	638, 000	ホシザキ湘南(株)
事務室内耐火金庫購入	故障した耐火金庫を新調し、適正な金銭管理を行う。	耐火金庫 購入	引き続き適正な金銭管理を行うことができた。	512, 600	(株)金指商会
エ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金					
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)		
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	田代の郷温泉の指定管理者へ支援金を交付する。	田代の郷温泉の安定的な運営に寄与した。 交付金額： 3, 722, 000円	3, 722, 000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 3, 709, 000 一般財源 13, 000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
2 川根温泉運営事業					
(1) 川根温泉管理運営経費					
川根温泉は平成10年に供用開始して25年余が経過しており、市民の健康を増進し、ふれあいと交流を通じた地域振興を図るため、施設の機能改善を行う工事を行った。					
ア 指定管理者 (株)川根町温泉 (指定期間 平成31年4月1日から令和6年6月30日まで)					
指定管理料 0円					
イ ふれあいの泉入館者数 (単位：人)					
年度		入館者			
5		153,670			
4		153,216			
ウ ふれあいコテージ宿泊者数及び稼働率					
年度	宿泊者数(人)	提供棟数(棟)	利用棟数(棟)	稼働率(%)	
5	10,127	3,640	2,403	66.0	
4	11,453	3,610	2,659	73.7	
エ 川根温泉管理消耗品 (単位：円)					
薬剤名		事業費			
次亜塩素酸ナトリウム		855,360			
塩化アンモニウム		891,000			
スケール防止剤		3,718,000			
オ 改修・修繕工事					
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
川根温泉ふれあいの泉Wi-Fi再構築工事	施設の利便性を向上する。	Wi-Fi設備再構築	Wi-Fi環境を整え、利便性を向上した。	627,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 627,000	(有)ワークシステム
川根温泉電気室屋根防水改修工事	施設の安全な環境を保つ。	屋根防水改修	施設の安全性、劣化を防ぐ施工となった。	1,210,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,210,000	大井建設(株)
川根温泉真空式給湯暖房湯水機(女湯系統)交換工事	施設の安全な環境を保つ。	真空式給湯暖房湯水機(女湯系統)パコティンヒーターの部品交換	施設の安全な環境を保った。	1,298,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,298,000	(株)日本サーモエナー静岡支店
川根温泉真空式給湯暖房湯水機(男湯系統)交換工事	施設の安全な環境を保つ。	真空式給湯暖房湯水機(男湯系統)パコティンヒーターの部品交換	施設の安全な環境を保った。	1,221,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,220,000 一般財源 1,000	(株)日本サーモエナー静岡支店

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
カ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金					
事業の目的	事業の内容	事業の成果		事業費(円)	
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	川根温泉の指定管理者へ支援金を交付する。	川根温泉の安定的な運営に寄与した。 交付金額: 5,021,000円		5,021,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 5,004,000 一般財源 17,000	

(2) 川根温泉施設整備事業【令和5年度新規事業】

令和4年度課題調査の中間報告において、バーデ棟の整備方針を決定し、減築工事の施工及び多目的広場の整備等を行った。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
川根温泉バーデ棟減築工事設計業務委託	バーデ棟減築及び跡地の活用を図る。	バーデー棟減築工事に係る解体設計及び改修設計の業務	設計が完了した。	2,970,000 (財源内訳) 一般財源 2,970,000	(株)塚本設計
川根温泉バーデ棟減築工事監理業務委託	バーデ棟減築及び跡地の活用を図る。	バーデー棟減築工事に係る解体及び取合部補修等の工事監理	工事の監理業務が完了した。	1,199,000 (財源内訳) 一般財源 1,199,000	(株)塚本設計
川根温泉バーデ棟減築工事	バーデ棟減築及び跡地の活用を図る。	バーデー棟減築工事	バーデー棟の減築工事が完了し、多目的広場を整備した。	47,960,000 (財源内訳) 一般財源 47,960,000	大井建設(株)
川根温泉ふれあいコテージWi-Fi再構築工事	施設の利便性を向上する。	Wi-Fi設備再構築	Wi-Fi環境を整え、利便性を向上した。	1,155,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,155,000	(有)ワークシステム

3 川根温泉ホテル運営事業

(1) 川根温泉ホテル管理運営経費

川根温泉ホテルは、平成26年7月1日に供用を開始してから約10年が経過しており、市民の保養及びふれあい交流並びに研修の場を提供し、地域の振興を図るため施設の機能改善を行う工事を行った。

ア 指定管理者 大井川鐵道(株) (指定期間 令和元年7月1日から令和6年6月30日まで)
指定管理料 0円

イ 従業員数 78名(90%を島田市・川根本町在住者から雇用している。)

令和6年3月31日現在(単位:人)

	総支配人	支配人	管理部	調理部 厨房	営業部 フロント	営業部 レストラン	常駐設備	清掃員	計
正社員	1	1	1	3	5	1	0	2	14
パート	0	0	1	12	5	10	3	33	64
計	1	1	2	15	10	11	3	35	78

ウ 利用実績

年度	稼働日数(日)	宿泊者数(人)	部屋定数(室)	使用室数(室)	稼働率(%)
5	348	24,371	15,997	11,455	71.6
4	346	24,766	15,916	11,850	74.5

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
エ 改修・修繕工事					
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
川根温泉ホテル 温泉送水ポンプ 更新工事（P－ 1 No. 2－ 1）	源泉を浴場等 に給水する。	故障している送 水ポンプの取替 工事	適正に源泉を浴 場等に給水可能 にした。	616,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 616,000	(株)エクノス ワタナベ 島田営業所
川根温泉ホテル 温泉送水ポンプ 更新工事（P－ 1 No. 2－ 2）	源泉を浴場等 に給水する。	故障している送 水ポンプの取替 工事	適正に源泉を浴 場等に給水可能 にした。	616,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 616,000	(株)エクノス ワタナベ 島田営業所
川根温泉ホテル 自家発電設備及 びガス漏れ検知 器交換工事	正常に発電で きる設備状態 の確保及び安 全 管 理 を 行 う。	自家発電設備エ ンジン潤滑油等 交換、自家発電 設備始動用蓄電 池交換、ガス漏 れ検知器交換	発電及び安全管 理が確保でき た。	588,500 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 580,000 一般財源 8,500	太平ビルサ ービス(株)島 田営業所
川根温泉ホテル 駐車場区画線修 繕工事	車両通行等に 係る安全を確 保する。	止まれ表示や停 止線等の区画線 修繕	視認性が良くな り安全が確保で きた。	110,000 (財源内訳) 一般財源 110,000	(株)交研標示
川根温泉ホテル 高性能フィル ター及びプレ フィルター交換 工事	空気環境を適 正に保つ。	高性能フィル ター46台交換、 厨房用エアコン フィルター2台 交換	空気調和を保つ ことが出来た。	1,298,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,298,000	太 平 ビ ル サービス(株) 島田営業所
川根温泉ホテル 密閉形隔膜式膨 張タンク更新工 事	施設設備の安 全 を 確 保 す る。	配管やボイラー 等を膨張圧力か ら守る密閉形隔 膜式膨張タンク 3台のうち1台 の取替	施設設備の安全 を確保すること が出来た。	1,980,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,980,000	(株)エクノス ワタナベ 島田営業所
オ 専用駐車場賃借料					
事業名	事業の目的	事業の概要	事業の成果	事業費(円)	備 考
専用駐車 場賃借料	宿泊者の駐車 場を確保する。	長期継続契約 平成31年4月1日～令和6年3月31日	宿泊者の駐車場 が確保された。	925,859	地権者10人
カ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金					
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)		
電力価格等の高騰 の影響を受けてい る指定管理者に対 して、財政支援を 行う。	川根温泉ホテルの指定 管理者へ支援金を交付 する。	川根温泉ホテルの安定的な 運営に寄与した。 交付金額: 2,565,000円	2,565,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 2,556,000 一般財源 9,000		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
4 川根温泉メタンガス利活用事業					
(1) 川根温泉メタンガス利活用事業					
発電施設は、平成29年4月11日から本格稼動し、発電した電気は川根温泉ホテルへ、回収した熱は川根温泉ふれあいの泉へ供給する。					
ア 業務委託					
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
川根温泉鉱山保安業務委託	鉱業法及び鉱山保安法に基づき保安管理業務を委託する。	巡視点検、保安教育、点検作業時の保安監督を行った。	巡視点検、保安教育、点検作業時の保安監督により事故は発生していない。	2,266,000 (財源内訳) 一般財源 2,266,000	東海ガス(株)
マイクロコージェネレーションシステム保守点検業務委託	4基の発電機の定期保守・修繕遠隔監視を委託する。	年2回の定期保守や遠隔監視を行い、突発修繕の対応をした。	定期保守により毎日稼動している発電機であるが、安定して稼動している。	4,312,000 (財源内訳) 繰入金(過疎地域持続的発展基金) 2,140,000 一般財源 2,172,000	ヤンマーエネルギーシステム(株)名古屋支店
イ 実績					
年度	発電		熱回収		
5	発電電力量	259,934kWh	回収熱量	677,013MJ	
	電気代削減相当額	1,020,005円	灯油代削減相当額	0円	
4	発電電力量	299,584kWh	回収熱量	1,367,144MJ	
	電気代削減相当額	5,612,000円	灯油代削減相当額	0円	
※令和4年10月～令和5年6月ガスコンプレッサー停止により発電休止					
ウ 改修・修繕工事					
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備 考
鉱山ガス検知器交換	ガスを検知し、安全を確保する。	ガス検知器の交換をした。	ガス検知による安全を確保した。	94,600	東海ガス(株)
バッテリー交換工事	劣化した発電機のバッテリー交換し発電を安定させる。	発電機4台の内、1台のバッテリーを交換した。	バッテリーを交換したことで、運転が安定した。	428,120	ヤンマーエネルギーシステム(株)名古屋支店
温水循環ポンプ(No.3)修繕工事	温水循環ポンプを修繕し、熱交換器への温水の送湯を再開する。	温水循環ポンプ4基の内、故障した1基(No.3)を修繕した。	温水の送湯が再開され、効率的に温水を提供することができた。	243,100	日比谷総合設備(株)東海支店
温水循環制御盤内機器交換工事	故障した温水循環制御盤内機器を交換し、正常に作動させる。	温水循環制御盤内機器内の故障した機器の交換工事をした。	温水循環制御盤の動作が正常となり、温水の循環を安定させることができた。	854,700	日比谷総合設備(株)東海支店
ガスセパレーター液面レベル機器交換工事	ガスセパレーター液面レベル機器を交換し液面レベルを正確に測る。	故障した液面レベル機器の交換工事をした。	液面レベル機器が正常に作動し、発電機の運転が安定した。	1,186,900	日比谷総合設備(株)東海支店

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
空冷チラー修繕工事	空冷チラーの液晶部品を修繕し、発電機の運転が安定させる。	故障した空冷チラー液晶部品の修繕工事をした。	機械が正常に作動し、発電機の運転が安定した。	269,500	日比谷総合設備㈱東海支店
PLC（自動制御装置）修繕工事	PLC（自動制御装置）を修繕することで、発電機の運転を安定させる。	故障したPLC（自動制御装置）の修繕工事をした。	PLC（自動制御装置）が正常に作動し、発電機の運転が安定した。	407,000	日比谷総合設備㈱東海支店
ガス放出弁交換工事	ガス放出弁を交換することで、メタンガスの供給を正常にし、発電機の運転を安定させる。	故障したガス放出弁の交換工事をした。	ガス放出弁の交換で、メタンガスが正常に供給され、発電機の運転が安定した。	618,200	日比谷総合設備㈱東海支店

8 款

土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
8款 土木費		決算額 3, 1 8 6, 0 4 4, 5 6 1円			
1項 土木管理費		決算額 3 3 3, 1 7 0, 8 1 3円			
1目 土木総務費		決算額 3 3 3, 1 7 0, 8 1 3円			
1 土木総務事務費					
(1) 土木管理事務費					
管理業務は、道路水路の占用や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査など、権利意識の変化に伴い処理も複雑になっている。事務処理については十分留意するとともに、適正な道路水路敷の管理に努めた。					
ア 各種申請処理状況		(単位：件)			
項 目		処 理 件 数			
		令和5年度	令和4年度		
境界確認		158	138		
市有財産用途廃止		26	20		
道路敷等寄附受納		18	29		
市道認定		4	5		
市道廃止		2	120		
イ 道路占用状況（市道）					
種 別		令和5年度		令和4年度	
		件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
電柱類等		505	46, 255, 820	610	47, 082, 790
ウ 河川占用状況					
種 別		令和5年度		令和4年度	
		件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
通行路等		1, 618	7, 039, 700	1, 598	7, 031, 900
2項 道路橋りょう費		決算額 1, 3 2 3, 2 3 7, 3 8 3円			
1目 道路橋りょう総務費		決算額 1 8 6, 0 5 3, 4 5 8円			
1 道路施設管理費					
(1) 道路施設管理経費					
ア 道路整備状況（市道）		(令和6年3月31日現在)			
内 容	区 分	令和5年度	令和4年度		
路線数 (路線)	1 級	48	48		
	2 級	106	106		
	その他	3, 341	3, 333		
	合 計	3, 495	3, 487		
延 長 (m)	1 級	86, 551. 8	86, 557. 1		
	2 級	134, 214. 6	134, 225. 0		
	その他	859, 080. 8	857, 813. 8		
	合 計	1, 079, 847. 2	1, 078, 595. 9		
面 積 (㎡)	1 級	647, 065. 1	647, 105. 1		
	2 級	902, 536. 4	901, 050. 0		
	その他	3, 563, 584. 0	3, 555, 215. 8		
	合 計	5, 113, 185. 5	5, 103, 370. 9		
舗装率 (%)	1 級	98. 9	98. 9		
	2 級	94. 7	94. 6		
	その他	75. 0	74. 8		
※舗装率＝(舗装延長／実延長)×100					

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
イ 橋りょうの状況			
内 容	区 分	令和5年度	令和4年度
箇所数(箇所)	非永久橋	7	7
	永 久 橋	1,119	1,118
延 長(m)	非永久橋	180.7	180.7
	永 久 橋	8,077.7	8,081.4
ウ 道路管理状況			
道路台帳に市道の認定・廃止・区域変更を反映した。			
また、交通安全上必要であるため、市道として占用している国、県の河川管理道の草刈りを実施した。なお、(公社)シルバー人材センターへの委託は、雇用対策を図るため実施した。			
事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
道路台帳修正業務委託	道路台帳の修正	13,222,000	(株)フジヤマ島田営業所
大井川等堤防草刈業務委託	湯日川、大津谷川、伊太谷川ほか	10,445,600	(公社)島田市シルバー人材センター
	大井川(1回目)	3,696,000	(株)特種東海フォレスト
	大井川(2回目)	3,762,000	(株)特種東海フォレスト
街路樹管理業務委託	旧市内地区 市道17路線、駅前広場1か所	17,391,000	(株)特種東海フォレスト
	大津・六合地区 市道23路線、駅前広場2か所	16,005,000	(株)特種東海フォレスト
	金谷・初倉地区 市道14路線、駅前広場1か所	7,590,000	(有)六南園
道路草刈業務委託	中河町八指線ほか5路線	1,596,100	(公社)島田市シルバー人材センター
	尾川上伊太線ほか9路線	9,218,000	三友クリエイト(株)
	原ノ平吹木線ほか11路線	9,548,000	(株)河村組
	静岡空港隣接道路	1,787,500	NPO法人しろやまゆいの会
エ 水路橋通行監視			
	令和5年度	令和4年度	事業の概要
車両(台)	287,935	339,876	毎日午前6時から午後9時まで、包括業務委託職員により、通行監視を行った。
バイク(台)	3,701	4,261	
自転車、歩行者(人)	6,902	6,726	
合 計	298,538	350,863	
1日平均件数	818	961	
オ 空港横断トンネル非常通報装置移設【令和5年度新規事業】			
新庁舎建設に伴い本庁宿直室及びプラザおおるり執務室から非常通報装置を新庁舎に移設した。			
項 目	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
工事請負費	空港横断トンネル非常通報装置移設工事	2,091,500	(株)五和電機
(2) 島田駅南北自由通路管理経費			
島田駅南北自由通路の管理を行った。			
項 目	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
保守委託料	島田駅南北自由通路昇降設備保守点検業務委託	5,643,144	日本管財(株)浜松事業所
	島田駅南北自由通路電気保守業務委託	278,180	日本管財(株)浜松事業所
	島田駅南北自由通路消防設備保守点検業務委託	61,818	日本管財(株)浜松事業所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
清掃委託料	島田駅南北自由通路清掃業務委託	8,073,558	日本管財(株)浜松事業所
	島田駅南北駅前広場清掃業務委託	625,828	日本管財(株)浜松事業所
警備委託料	島田駅南北自由通路警備業務委託	379,500	日本連合警備(株)
借地料	J R 土地占用料	50,015	東海旅客鉄道(株)静岡支社
	島田駅南北自由通路に係る軌道敷上空占用 A=433m ²		
	北口 J R 用地 自由通路建物敷地 A=418m ² 北口駅前広場（歩行空間部） A=587m ²	1,771,300	
建物設備修繕工事費	島田駅南北自由通路昇降機修繕工事（エレベーター巻上ロープ取替えほか）	7,843,000	三菱電機ビルソリューションズ(株)中部支社静岡支店
合 計		24,726,343	

(3) 橋りょう長寿命化点検事業

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、市道に架かる橋りょうの定期点検を実施した。

事業名	事業の概要	事業費（円）	備考
橋りょう長寿命化点検事業（道路メンテナンス事業）	栄町線ほか道路橋点検業務委託 N=26 橋	14,817,000	(株)フジヤマ島田営業所
	火葬場線（鉄道跨線橋）橋りょう点検業務委託 N=1 橋	6,094,000	ジェイアール東海コンサルタンツ(株)静岡営業所
	鉄道跨線橋架線防護及び線路閉鎖等業務委託 一式	1,898,161	東海旅客鉄道(株)静岡支社
	橋梁長寿命化修繕計画修正業務委託 一式	1,375,000	(株)フジヤマ島田営業所
合 計		24,184,161 (財源内訳) 国庫支出金 12,559,000 一般財源 11,625,161	

2 目 道路維持費

決算額

62,283,119円

1 道路維持修繕事業

(1) 道路維持修繕事業費

道路の舗装、側溝等の緊急かつ危険箇所について、安全で円滑な通行を確保するため、迅速に対応し生活環境の改善に努め、また、自治会からの要望についても積極的な対応に努めた。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
市道前山線側溝修繕工事 ほか57件	側溝、路肩、舗装等	16,121,545	修繕料
大津通り線舗装修繕工事 ほか28件	舗装工、側溝設置工等	23,404,700	工作物修繕・復旧工事費等

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 直営事業費			
道路パトロールや市民からの通報により確認された道路の穴・くぼみなどの危険箇所の修繕について、迅速に対応した。緊急を要する小規模修繕箇所は、現場職員が即時対応した。			
事業費：21,952,602円			
(単位：件)			
項 目	令和5年度	令和4年度	
道路補修	1,134	1,375	
水路補修	173	287	
その他（病虫害駆除、草刈等）	712	850	
合 計	2,019	2,512	
市民要望執行率	94%	97%	

3目 道路新設改良費	決算額	950,964,906円
------------	-----	--------------

1 幹線道路改良事業（社会資本整備総合交付金事業）

(1) 色尾大柳線改良事業

道路改良工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
色尾大柳線改良事業 （社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常）	道路改良工事 L=16.4m	5,585,400	工事請負費 5,585,400 ファクト(株) (株)丸紅 (株)交研標示
	排水構造物工 L=38m	(財源内訳)	
	舗装工 A=146㎡	国庫支出金 1,500,000	
	舗装工事	市債（公共事業等債）	
	舗装工 A=100㎡	1,300,000	
	交通安全施設設置工事	一般財源 2,785,400	
	標識・看板 N=21枚		
	バリケード N=7個		
	側溝工事		
	側溝目地補修 N=12か所		

(2) 谷口中河線改良事業

道路改良工事、事業用地の取得及び支障物件の移転補償等を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
谷口中河線改良事業 （社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常）	道路改良工事 L=106m	139,513,444	工事請負費 15,114,000 (株)大塚 役務費 1,446,500 委託料 1,265,000 服部エンジニア(株) 登記委託料 843,755 用地費 55,323,397 補償費 65,520,792
	排水構造物工 L=103m	(財源内訳)	
	不動産鑑定 一式	国庫支出金 64,702,000	
	調査委託	市債（公共事業等債）	
	物件調査 一式	58,200,000	
	用地取得	一般財源 16,611,444	
	宅地 A=1,070.55㎡		
	田 A= 933.87㎡		
	畑 A= 327.27㎡		
	公衆用道路 A= 59.61㎡		
	雑種地 A= 74.39㎡		
	補償		
	建物等 一式		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 大井川左岸旧堤線改良事業 道路改良工事を実施した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
大井川左岸旧堤線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	道路改良工事 L=94m 張芝工 A=151㎡ 側溝工 L=10m 縦排水路工 N=1か所 暗渠工 L=33m 擁壁工 A=136㎡	(財源内訳) 国庫支出金 24,000,000 市債(公共事業等債) 21,600,000 一般財源 12,304,000	工事請負費 57,904,000 大河原建設(株)
(4) 中央公園道線改良事業【令和5年度新規事業】 道路改良工事、用地測量・分筆登記業務委託を実施した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中央公園道線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	道路改良工事 L=43m 路床安定理工 A=298㎡ 側溝工 L=92m 舗装工 A=461㎡ 用地測量・分筆登記業務委託	(財源内訳) 国庫支出金 3,500,000 市債(公共事業等債) 3,100,000 一般財源 994,500	工事請負費(前払金) 7,000,000 (株)ケンコー 登記委託料 594,500
(5) 谷口道線改良事業 道路改良工事、事業用地の取得及び支障物件の移転補償等を実施した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
谷口道線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・防災)	道路改良工事 L=26m 排水構造物工 L=26m 舗装工 A=90㎡ 用地取得 宅地 A=110.26㎡ 補償 建物等 一式	(財源内訳) 国庫支出金 20,809,000 市債(公共事業等債) 15,300,000 一般財源 2,204,938	工事請負費 1,782,000 (株)ドリーム・クリエイト 委託料 1,100,000 不二総合コンサルタント(株) 役務費 88,000 登記委託料 108,526 用地費 8,082,058 補償費 27,153,354
(6) 島竹下線改良事業 用地測量・分筆登記業務委託を実施した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島竹下線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・防災)	用地測量・分筆登記業務委託	(財源内訳) 国庫支出金 484,000 市債(公共事業等債) 300,000 一般財源 160,449	委託料 880,000 大鐘測量設計(株) 登記委託料 64,449

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(7) 道悦旭町線改良事業 支障物件の移転補償を実施した。				
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費	備 考
道悦旭町線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	補償 工作物	一式	1,046,962 (財源内訳) 国庫支出金 575,000 市債 (公共事業等債) 400,000 一般財源 71,962	補償費 1,046,962
(8) 清水番生寺線舗装事業 舗装工事を実施した。				
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費	備 考
清水番生寺線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	舗装工事 舗装工	L=185m A=1,080㎡	41,712,000 (財源内訳) 国庫支出金 18,000,000 市債 (公共事業等債) 16,200,000 一般財源 7,512,000	工事請負費 41,712,000 (株)エコワーク
(9) 大津通り線舗装事業【令和5年度新規事業】 土質調査業務委託を実施した。				
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費	備 考
大津通り線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	調査委託 土質調査	一式	1,925,000 (財源内訳) 国庫支出金 500,000 市債 (公共事業等債) 400,000 一般財源 1,025,000	委託費 1,925,000 (株)フジヤマ
(10) 阿知ヶ谷東光寺線舗装事業【令和5年度新規事業】 舗装工事を実施した。				
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費	備 考
阿知ヶ谷東光寺線舗 装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	舗装工事 舗装工	L=70m A=532㎡	19,591,000 (財源内訳) 国庫支出金 8,875,000 市債 (公共事業等債) 7,900,000 一般財源 2,816,000	工事請負費 19,591,000 花菱建設(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(11) 道路照明灯修繕事業			
経年劣化により倒壊等の恐れがある道路照明灯を取り替えた。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道路照明灯取替事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	照明灯取替工 N＝7基	9,130,000 (財源内訳) 国庫支出金 4,500,000 市債(公共事業等債) 4,000,000 一般財源 630,000	工事請負費 9,130,000 (有)明工電気

2 生活道路改良事業

地域に密着した生活道路の整備として、主として生活環境の改善を図るため、改良工事、舗装工事、設計、用地取得等を実施した。

(1) 生活道路改良事業

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生活道路改良事業	川口鍋島線法面調査業務委託 委託延長 L＝100m 地質調査 N＝9か所	3,960,000 (財源内訳) 県支出金(電源立地地域対 策交付金) 2,000,000 一般財源 1,960,000	委託料 3,960,000 (株)ジーバック
	菊川神谷城線公安協議資料作 成業務委託 公安協議用平面図作成	473,000 (財源内訳) 一般財源 473,000	委託料 473,000 不二総合コンサルタン ト(株)
	三ツ合伊太線舗装工事(伊太 地区道路整備事業) 舗装工事 L＝75m 舗装工 A＝475㎡	8,701,000 (財源内訳) 一般財源 8,701,000	工事請負費 8,701,000 (株)エコワーク
	初倉小学校東線改良工事 道路改良工事 L＝59m 床版工 L＝51m	5,049,000 (財源内訳) 一般財源 5,049,000	工事請負費 5,049,000 (株)河村組
	阿知ヶ谷東光寺線改良工事 道路改良工事 L＝7m 石積工 A＝29㎡ 舗装工 A＝18㎡	4,422,000 (財源内訳) 一般財源 4,422,000	工事請負費 4,422,000 (株)ケンコー
	笹ヶ久保中村線改良工事 道路改良工事 L＝47m 擁壁工 L＝23m 舗装工 A＝151㎡	1,210,000 (財源内訳) 一般財源 1,210,000	工事請負費(前払金) 1,210,000 (株)ケンコー
	土地取得事業特別会計買戻し 東町番生寺線 N＝1筆	29,329,896 (財源内訳) 一般財源 29,329,896	用地費 29,329,896
	事務費	391,517 (財源内訳) 一般財源 391,517	需用費 391,517

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	合 計	53,536,413 (財源内訳) 県支出金(電源立地地域対 策交付金) 2,000,000 一般財源 51,536,413	需用費 391,517 委託料 4,433,000 工事請負費 19,382,000 用地費 29,329,896

(2) 生活道路改良事業(過疎対策事業)

(単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生活道路改良事業 (過疎対策事業)	石上日掛線舗装工事	4,830,505	工事請負費(前払金)
	舗装工事 L=118m	(財源内訳)	4,600,000
	舗装工 A=664m ²	市債(過疎債) 4,700,000	(株)原小組
	排水構造物工 L=27m	一般財源 130,505	登記委託料 145,739
	用地取得		用地費 84,191
	宅地 A=1.98m ²		補償費 575
	雑種地 A=28.39m ²		
	田 A=19.38m ²		
	補償		
	立竹木の取得補償 一式		
	野守池端線舗装工事	4,664,000	工事請負費 4,664,000
	舗装工事 L=106m	(財源内訳)	(株)原小組
	舗装工 A=495m ²	市債(過疎債) 4,600,000	
		一般財源 64,000	
	西向島線ほか舗装工事	6,094,000	工事請負費 6,094,000
	舗装工事 L=213m	(財源内訳)	(株)原小組
	舗装工 A=710m ²	市債(過疎債) 6,000,000	
		一般財源 94,000	
	一色線舗装工事	9,100,000	工事請負費(前払金)
	舗装工事 L=670m	(財源内訳)	9,100,000
	舗装工 A=2,350m ²	市債(過疎債) 9,100,000	(株)エコワーク
	合 計	24,688,505	工事請負費 24,458,000
		(財源内訳)	登記委託料 145,739
		市債(過疎債) 24,400,000	用地費 84,191
		一般財源 288,505	補償費 575

(3) 生活道路改良事業(空港隣接地域賑わい空間創生事業)

(単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生活道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業)	吹木線改良事業	9,205,118	工事請負費 8,404,000
	道路改良工事 L=64m	(財源内訳)	(株)丸紅
	排水構造物工 L=4m	県支出金 4,602,000	補償費 801,118
	舗装工 A=287m ²	一般財源 4,603,118	
	補償		
	立竹木の取得補償 一式		

3 県道路改良事業

(1) 県単独道路改築事業

県が実施した市内の3路線の整備事業費について、静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき一部を負担した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
県単独道路改築事業	県単独道路改築事業負担金 (内訳) (一) 河原大井川港線 細島 (主) 焼津森線 大代 (主) 藤枝天竜線 笹間下 (主) 藤枝天竜線 家山 越地 (主) 藤枝天竜線 家山 塩本 負担金 = 対象事業費の10%	26,114,400	負担金 26,114,400
(2) 東光寺谷川地区道路整備事業			
県施工の東光寺谷川改修に伴い、市道岸町東光寺線（大日橋架替工事）の幅員を4.0mから5.0mに拡幅した 工事の応分に割り当てられた費用を負担した。(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
東光寺谷川地区道路 整備事業	東光寺谷川地区道路整備事業 負担金 (市) 岸町東光寺線	21,278,000	負担金 21,278,000
4 幹線道路改良事業（繰越明許）			
(1) 色尾大柳線改良事業			
道路改良工事、事業用地の取得を実施した。(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	道路改良工事 L=329m 地盤改良工 A=141㎡ 排水構造物工 L=136m 舗装工 A=1,449㎡ 用地取得 宅地 A= 2.23㎡ 公衆用道路 A= 9.01㎡ 畑 A=30.73㎡	27,024,791 (財源内訳) 国庫支出金 7,850,000 市債（公共事業等債） 7,000,000 一般財源 12,174,791	工事請負費 26,235,000 (株)大塚 登記委託料 104,874 用地費 684,917
(2) 谷口中河線改良事業			
道路改良工事、事業用地の取得及び支障物件の移転補償等を実施した。(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	道路改良工事 L=137m 排水構造物工 L=195m 用地取得 宅地 A= 89.60㎡ 田 A=500.70㎡ 補償 建物等 一式	233,372,734 (財源内訳) 国庫支出金 116,552,000 市債（公共事業等債） 104,800,000 一般財源 12,020,734	工事請負費 12,342,000 (株)丸紅 ファクト(株) 用地費 10,310,547 補償費 210,720,187
(3) 本通り御飯屋線改良事業			
道路改良工事、支障物件の移転補償を実施した。(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 本通り御飯屋線改良 事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	道路改良工事 L=172m 側溝工 L=335m 縁石工 L=322m 車道舗装工 A=1,270㎡ 歩道舗装工 A=560㎡ 補償 ガス管切り回し 一式	63,192,030 (財源内訳) 国庫支出金 28,046,000 市債（公共事業等債） 25,200,000 一般財源 9,946,030	工事請負費 60,192,000 (株)アーク東海 補償費 3,000,030

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(4) 新病院入口交差点改良事業					
事業用地の取得及び支障物件の移転補償を実施した。					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備考	
(繰越明許) 新病院入口交差点改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	用地取得		22,740,000	用地費	1,720,000
	宅地	A=109.98㎡	(財源内訳)	補償費	21,020,000
	補償		国庫支出金 11,370,000		
	建物等	一式	市債 (公共事業等債)		
			10,200,000		
		一般財源 1,170,000			
(5) 大井川左岸旧堤線改良事業					
支障物件の移転補償を実施した。					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備考	
(繰越明許) 大井川左岸旧堤線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	補償		1,348,351	補償費	1,348,351
	工作物	一式	(財源内訳)		
			国庫支出金 674,000		
			市債 (公共事業等債)		
			600,000		
		一般財源 74,351			
(6) 大井町静居寺橋線改良事業					
道路改良工事を実施した。					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備考	
(繰越明許) 大井町静居寺橋線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・防災)	道路改良工事	L = 93m	29,425,000	工事請負費	29,425,000
	排水構造物工	L = 296m	(財源内訳)	(株)ケンコー	
	舗装工	A = 314㎡	国庫支出金 13,738,000		
	防護柵工	L = 34m	市債 (公共事業等債)		
			12,300,000		
		一般財源 3,387,000			
(7) 横井御仮屋線改良事業					
道路改良工事、信号機移設工事及び支障物件の移転補償を実施した。					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備考	
(繰越明許) 横井御仮屋線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	道路改良工事	L = 126m	62,121,006	工事請負費	59,347,000
	側溝工	L = 209m	(財源内訳)	興和建設(株)	
	舗装工	A = 2,326㎡	国庫支出金 24,191,000	高橋電気工業(株)	
	照明灯設置工	N = 2基	市債 (公共事業等債)	補償費	2,774,006
	信号機移設工事		21,700,000		
	車両用信号機	N = 4基	一般財源 16,230,006		
	歩行者用信号機	N = 8基			
	補償				
	工作物等	一式			
(8) 島竹下線改良事業					
道路改良工事を実施した。					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備考	
(繰越明許) 島竹下線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・防災)	道路改良工事	L = 100m	21,395,000	工事請負費	21,395,000
	地盤改良工	V = 380㎡	(財源内訳)	(株)五建	
	排水構造物工	L = 173m	国庫支出金 11,310,000		
	擁壁工	L = 11m	市債 (公共事業等債)		
	縁石工	L = 97m	8,300,000		
	舗装工	A = 600㎡	一般財源 1,785,000		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(9) 道悦旭町線改良事業					
道路改良工事、信号機移設工事を実施した。					(単位：円)
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費		備 考
(繰越明許) 道悦旭町線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	道路改良工事	L=178m	25,386,000		工事請負費 25,386,000 興和建设(株) 高橋電気工業(株)
	排水構造物工	L=76m	(財源内訳)		
	舗装工	A=740㎡	国庫支出金 13,575,000		
	照明灯設置工	N=3基	市債(公共事業等債)		
	信号機移設工事		9,900,000		
	車両用信号機	N=2基	一般財源 1,911,000		
	歩行者用信号機	N=4基			
(10) 生活道路改良事業					
地域に密着した生活道路の整備として、主として生活環境の改善を図るため、安全施設設置工事を実施した。					(単位：円)
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費		備 考
(繰越明許) 生活道路改良事業	竹下2号線安全施設設置工事 道路標識設置工 一式		2,549,865		工事請負費 128,700
			(財源内訳)		(株)交研標示
			一般財源 2,549,865		委託料 1,617,000
					登記委託料 62,975
				用地費 741,190	
	西向島線ほか改良工事 舗装工事 L=213m 舗装工 A=710㎡		4,327,000		工事請負費 4,327,000
			(財源内訳)		高橋建設(株)
			市債(過疎債) 4,300,000		
			一般財源 27,000		
	合 計		6,876,865		工事請負費 4,455,700
			(財源内訳)		委託料 1,617,000
			市債(過疎債) 4,300,000		登記委託料 62,975
一般財源 2,576,865			用地費 741,190		
4 目 橋りょう維持費		決算額 2,374,900円			
1 橋りょう維持修繕事業					
橋りょう点検等で確認された小規模な橋りょうの修繕及び工事を実施した。					(単位：円)
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費		備 考
切谷橋橋台修繕工事 ほか3件	床版、橋台補修等		1,681,900		修繕料
又川橋床版修繕工事	床版補修等		693,000		工作物修繕・復旧工 事費
5 目 橋りょう新設改良費		決算額 121,561,000円			
1 橋りょう長寿命化事業					
(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業					
島田地区2橋、金谷地区4橋が完了した。また、金谷地区2橋の修繕設計を実施した。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (道路メンテナンス事業)	長寿命化修繕・耐震補強工事 N＝6橋 断面修復工・表面含浸工 伸縮装置取替工・橋面防水工 足場工・舗装打換工 塗替え塗装工 修繕設計業務委託 N＝2橋 現地踏査・業務計画 修繕対策の設計 施工計画・照査・報告書作成	94,468,000 (財源内訳) 国庫支出金 43,328,000 市債（公共事業等債） 31,900,000 繰入金（公共施設整備基金） 18,000,000 一般財源 1,240,000	工事請負費 87,967,000 三友クリエイト(株) 山岸建設(株) (株)五建 委託料 6,501,000 不二総合コンサルタント(株)

2 橋りょう長寿命化事業（繰越明許）

(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業

島田地区2橋、金谷地区1橋、川根地区1橋の修繕設計を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (道路メンテナンス事業)	修繕設計業務委託 N＝4橋 現地測量・路線測量 基準点測量・現地踏査 業務計画 橋梁一般図の復元・損傷調査 修繕対策の検討・修繕対策の設計 施工計画・照査・報告書作成	27,093,000 (財源内訳) 国庫支出金 13,800,000 市債（公共事業等債） 10,100,000 一般財源 3,193,000	委託料 27,093,000 (株)フジヤマ (株)トーニチコンサルタント

3項 河川費	決算額	225,765,926円
1目 河川総務費	決算額	10,817,934円

1 河川管理経費

(1) 河川管理経費

水門の点検整備、樋管周辺等の草刈り業務委託及び水門の修繕を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
市内水門点検整備業務委託	市内全域 98か所中、23か所の点検整備	1,705,000	委託料 1,705,000 (株)特種東海フォレスト
横井樋管他草刈業務委託	草刈業務 一式	550,000	委託料 555,000 (公社)島田市シルバー人材センター
水門修繕工事	令和5年度 問屋川第5－1号水門 開度計発信器修繕工事 ほか6件	1,744,600	修繕料 1,744,600 オータ機工(株) ほか2社

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2 目 河川維持改良費	決算額 214,947,992円

1 河川改修事業

(1) 河川改修事業

市内の河川構造物の老朽化、排水不良、宅地化による水質の悪化、短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修事業を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
河川改修事業 (市単独事業)	岸町地内水路改修工事 施工延長 L=176.7m 水路工 L=176.7m	17,512,000 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防止債) 17,500,000 一般財源 12,000	工事請負費 17,512,000 興和建設(株)
	向谷四丁目地内水路改修工事 施工延長 L=86.9m 水路工 L=86.9m	6,380,000 (財源内訳) 一般財源 6,380,000	工事請負費 6,380,000 浜建工業(株)
	(準)長池川流域浸水対策工事 施工延長 L=350.0m 浚渫工 L=140.0m 嵩上げ工 L=210.0m	3,600,000 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防止債) 3,600,000	工事請負費(前払金) 3,600,000 (株)河村組
	(準)沢川流域浸水対策工事 施工区間 L=270.0m 水路工 L=116.0m 浚渫工 V=60.0m ³	4,700,000 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防止債) 4,700,000	工事請負費(前払金) 4,700,000 (株)畠山組
	大久保御飯屋水門改修工事 扉体工 一式	3,474,900 (財源内訳) 一般財源 3,474,900	工事請負費 3,474,900 オータ機工(株)
	志戸呂地内水路測量業務委託 測量業務 L=190.0m (基準点・現地・路線・用地)	2,024,000 (財源内訳) 一般財源 2,024,000	委託料 2,024,000 (有)アンスク
	事務費	94,466 (財源内訳) 一般財源 94,466	事務費 94,466
	合 計	37,785,366 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防止債) 25,800,000 一般財源 11,985,366	工事請負費 35,666,900 委託料 2,024,000 事務費 94,466

(2) 空港隣接地域賑わい空間創生事業

空港隣接地域の水路において断面不足等による浸水被害の軽減を図るため、犬ヶ沢改修工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
河川改修事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業)	犬ヶ沢改修工事 施工延長 L=379.0m 水路工 L=379.0m	9,700,000 (財源内訳) 県支出金 4,850,000 一般財源 4,850,000	工事請負費(前払金) 9,700,000 (株)畠山組

2 河川維持修繕事業

(1) 河川維持修繕事業

排水不良や生活雑排水による生活環境の改善を図るため、小規模な河川や水路の修繕及び工事を実施した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
菊川地内水路修繕工事 ほかに26件	水路修繕等	8,356,238	修繕料
若松町地内水路修繕工事 ほかに6件	護岸及び水路修繕等	4,239,400	工作物修繕・復旧工事費等

(2) 緊急浚渫推進事業

流下断面を継続的に確保し河川を安全で良好な状態に保つため、堆積土砂等の撤去を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
緊急浚渫推進事業	(準) 伊太谷川浚渫工事 浚渫（土質改良）工 V＝ 800m³ 伐採工 A＝2,400m²	17,996,000	工事請負費 17,996,000 (株)杉本組
	金谷東一丁目地内水路浚渫工事 浚渫工 V＝170m³	5,940,000	工事請負費 5,940,000 光明建設
	合 計	23,936,000 (財源内訳) 市債（緊急浚渫推進事業債） 23,900,000 一般財源 36,000	工事請負費 23,936,000

3 急傾斜地崩壊対策事業

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、令和5年度に県が市内で実施した抜里山海戸地区、大日堂地区、東野田No.2地区、家山F地区の事業費の一部を負担した。

市が県の補助金（急傾斜地崩壊対策事業費補助金）を受けて、野田旗指地区及びばらの丘二丁目地区において急傾斜地崩壊対策工事を実施した。また、家山F地区において急傾斜地崩壊危険区域の指定を受けるための測量業務を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
急傾斜地崩壊対策事業	抜里山海戸地区急傾斜地崩壊対策事業負担金 ＝対策事業費の5%	14,745,000 (財源内訳) 市債（防災対策債）	事業負担金 4,540,000
	大日堂地区急傾斜地崩壊対策事業負担金 ＝対策事業費の10%	9,700,000 市債（防災・減災・国土強靱化緊急対策債）	事業負担金 5,000
	東野田No.2地区急傾斜地崩壊対策事業負担金 ＝対策事業費の10%	4,000,000 一般財源 1,045,000	事業負担金 9,700,000
	家山F地区急傾斜地崩壊対策事業負担金 ＝対策事業費の5%		事業負担金 500,000
	野田旗指地区急傾斜地崩壊対策工事 施工延長 L＝34.0m 待受擁壁工 L＝34.0m	35,134,000 (財源内訳) 県支出金（急傾斜地崩壊対策事業費補助金） 7,200,000 市債（緊急自然災害防止債） 27,900,000 一般財源 34,000	工事請負費 35,134,000 (株)アーク東海

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	ばらの丘二丁目地区急傾斜地 崩壊対策工事 施工延長 L=77.0m 崩壊土砂防護柵工 L=60.0m 重力式擁壁工 L=17.0m	39,000,000 (財源内訳) 市債 (緊急自然災害防止債) 39,000,000	工事請負費 (前払金) 39,000,000 (株)グロージオ
	家山F地区急傾斜地指定 区域指定業務委託 測量業務 一式 区域指定資料作成 一式	6,963,000 (財源内訳) 県支出金 (急傾斜地崩壊対 策事業費補助金) 4,600,000 一般財源 2,363,000	委託料 6,963,000 (株)松井測量設計事務 所
	合 計	95,842,000 (財源内訳) 県支出金 (急傾斜地崩壊対策 事業費補助金) 11,800,000 市債 (防災対策債) 9,700,000 市債 (防災・減災・国土強 靱化緊急対策債) 4,000,000 市債 (緊急自然災害防止債) 66,900,000 一般財源 3,442,000	負担金 14,745,000 工事請負費 74,134,000 委託料 6,963,000

4 河川改修事業 (繰越明許)

水路改修工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 河川改修事業 (市単独事業)	岸町地内水路改修工事 施工延長 L=145.8m 水路工 L=145.8m	7,997,000 (財源内訳) 市債 (緊急自然災害防止債) 6,100,000 一般財源 1,897,000	工事請負費 7,997,000 興和建設(株)
	大柳南地内排水路浸水対策検 討業務委託 浸水対策検討業務 L=800.0m	3,795,000 (財源内訳) 一般財源 3,795,000	委託料 3,795,000 大鐘測量設計(株)
	合 計	11,792,000 (財源内訳) 市債 (緊急自然災害防止債) 6,100,000 一般財源 5,692,000	工事請負費 7,997,000 委託料 3,795,000

5 急傾斜地崩壊対策事業 (繰越明許)

市が県の補助金を受けて、ばらの丘一丁目地区において急傾斜地崩壊危険区域の指定を受けるための測量業務を実施した。また、ばらの丘二丁目地区において事業実施のための詳細設計を実施した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(単位：円)							
事 業 名		事 業 の 概 要		事 業 費		備 考	
(繰越明許) 急傾斜地崩壊対策事業		ばらの丘一丁目地区急傾斜地 基本設計業務委託 測量業務 L=170.0m 区域指定資料作成 一式 基本設計 一式		7,293,000 (財源内訳) 県支出金(急傾斜地崩壊対策事業費補助金) 3,150,000 一般財源 4,143,000		委託料 7,293,000 大鐘測量設計(株)	
		ばらの丘二丁目地区急傾斜地 詳細設計業務委託 詳細設計 L=380.0m 地質調査業務 一式		13,651,000 (財源内訳) 県支出金(急傾斜地崩壊対策事業費補助金) 6,075,000 市債(緊急自然災害防止債) 7,400,000 一般財源 176,000		委託料 13,651,000 服部エンジニア(株)	
		合 計		20,944,000 (財源内訳) 県支出金(急傾斜地崩壊対策事業費補助金) 9,225,000 市債(緊急自然災害防止債) 7,400,000 一般財源 4,319,000		委託料 20,944,000	
4項 都市計画費		決算額 1,104,398,636円					
1目 都市計画総務費		決算額 147,589,309円					
1 委員報酬							
(1) 都市計画審議会委員 16人							
地区計画の変更、緑の基本計画の策定について審議し、異議なしの答申を得た。							
区分	開催日	審議案件					
第1回	8月28日	新東名島田金谷インターチェンジ周辺地区計画の変更について					
第2回	3月21日	島田市緑の基本計画の策定について					
2 土地利用対策事業							
土地利用対策委員会3回、幹事会11回を開催した。							
土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数						(単位：件)	
種別	年度	委員会 件数		幹事会 件数		事業概要	
		事前協議	事業計画	事前協議	事業計画		
宅地開発	5	0	0	0	11	分譲宅地	
	4	0	0	0	12	分譲宅地	
商業施設	5	0	0	1	1	店舗	
	4	1	2	1	5	店舗、事務所	
工業施設	5	3	0	3	0	工場	
	4	1	0	1	2	工場	
公益施設	5	0	0	0	0		
	4	0	1	0	1	公益建物	
土石採取	5	0	0	2	1	砂利採取	
	4	0	0	0	0		
そ の 他	5	0	1	1	4	区域指定、キャンプ場、資材置き場、駐車場	
	4	0	1	1	3	駐車場、区域指定	
合 計	5	3	1	7	17		
	4	2	4	3	23		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 都市計画調査事業				
(1) 自転車ネットワーク計画策定事業【令和5年度新規事業】				
安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン(平成28年7月)に基づき、市内を安全かつ快適に通行できる空間を効果的・効率的に整備することを目的として、島田市自転車ネットワーク計画を策定した。				
業務名称	契約期間	事業概要	事業費(円)	備考
令和5年度島田市自転車ネットワーク計画策定業務	4月21日～3月19日	自転車ネットワーク計画策定一式 計画準備一式 基礎調査一式 アンケート調査一式 課題の整理及び基本方針、計画目標の検討一式 自転車ネットワーク計画の検討一式 協議会の運営支援2回 関係機関協議3回	8,030,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合交付金(防災・安全))4,000,000 一般財源4,030,000	昭和設計(株)島田営業所
(2) 道路整備プログラム改定事業【令和5年度新規事業】				
道路整備プログラムの改定に係る事前調査として、現在の市内の主要道路における交通量を把握することを目的として交通流動調査を実施した。				
業務名称	契約期間	事業概要	事業費(円)	備考
令和5年島田市交通流動調査業務委託	7月26日～2月29日	道路交通量調査業務一式 計画・打合せ一式 現地踏査一式 調査物件作成一式 調査実施一式 実査データ入力一式 報告書作成一式	10,967,000	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所
4 景観形成事業				
(1) 大規模建築物等届出状況				
島田市景観条例に基づき届出のあった大規模建築物等について、島田市景観計画で定める色彩基準に適合しているか確認を行った。				
区 分	新築(件)	増築等(件)	外観の変更(件)	合 計(件)
建築物	6	2	3	11
工作物	0	8	14	22
合 計	6	10	17	33
(2) 景観形成事業費補助金支出状況				
島田市景観形成事業費補助金交付要綱に基づき、景観計画重点地区(中央第三地区計画区域内及び川越し街道周辺地区)に係る建築物・工作物に対し、補助金を交付した。				
区 分	建築物(件)	工作物(件)	補助額(円)	
中央第三地区計画区域内	2	0	1,891,000	
川越し街道周辺地区	1	1	2,300,000	
合 計	3	1	4,191,000	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明								
(3) 屋外広告物管理事務費										
ア 屋外広告物許可申請状況										
区分	年度	許可の状況								
		件 数(件)			個 数(個)			手数料(円)		
		新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合計
第1種 (広告塔、 広告板等)	5	41	153	194	71	368	439	158,270	633,745	792,015
	4	46	167	213	75	311	386	238,070	895,725	1,133,795
第2種 (はり札、 立看板、 広告旗等)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	1	1	0	18	18	0	2,340	2,340
第3種 (照明装置の あるもの)	5	15	98	113	52	408	460	143,100	2,166,375	2,309,475
	4	14	80	94	31	274	305	128,790	1,853,695	1,982,485
第4種 (はり紙)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第5種 (巻き看板そ の他)	5	0	3	3	0	103	103	0	26,780	26,780
	4	0	2	2	0	799	799	0	207,740	207,740
合 計	5	56	254	310	123	879	1,002	301,370	2,826,900	3,128,270
	4	60	250	310	106	1,402	1,508	366,860	2,959,500	3,326,360
※1件の申請に複数種の広告物がある場合、最も手数料が大きい区分に件数を計上している。										
イ 違反広告物簡易除却数 (単位：個)										
年度	簡易除却個数(総数)									
	第2種			第4種		合 計				
	はり札	立看板	広告旗	はり紙						
5	1	0	0	0	0	1				
4	0	0	0	0	1	1				
4目 公園管理費		決算額 183,984,557円								
1 公園施設管理費										
(1) 公園管理運営等委託経費										
都市公園・緑地の適正な維持管理が求められている。管理業務受託者と密な連絡調整を行い、公園施設の維持及び景観の保全に努めた。										

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
公園施設管理経費	都市公園等管理業務委託 芝刈、除草、病虫害防除、 剪定刈込、施肥、安全パト ロール、施設清掃、簡易維 持修繕工事	57,486,000	(株)まちづくり島田
	鵜山森林公園管理業務委託 草刈、剪定刈込、病虫害駆 除、施設内管理	979,000	特定非営利活動法人 NPOまちづくり川根 の会
	都市公園等遊具安全点検業務 委託 専門業者による公園内遊具 の点検 ・市内公園56か所 ・町内会管理の広場25か所	623,700	Y S K I T
	野守公園遊具保守点検業務委 託 公園内ボブコースター、ロ ーラーすべり台の保守点検	1,155,000	(株)ジャクエツ
	浄化槽維持管理業務委託 専門業者による市内26公園 の浄化槽31基の維持管理 (清掃含む)	2,304,745	市内6業者
	野守公園遊具運行管理業務委 託 年間土・日・祝日、夏休み 期間中のボブコースター運 行管理業務、乗降者の乗降 補助	946,897	(公社) 島田市シルバ ー人材センター
	童子沢親水公園管理業務委託 公園内での、キャンプ及び バーベキューの使用届出書 の受理	485,760	シダックス大新東ヒュ ーマンサービス(株)
	童子沢親水公園内管理業務委 託 4・5・7・8月の繁忙期 の公園内管理及び駐車場整 理等	407,000	(公社) 島田市シルバ ー人材センター
	合 計	64,388,102	

(2) 公園施設修繕事業

遊具や公園施設の不具合箇所及び老朽化した施設の修繕工事を行い、事故の未然防止に努めるとともに公園利用者の安全を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
公園施設修繕事業	菊神公園給水管布設工事 施工延長 L=303m 給水管布設工 L=309m 舗装工 A=203 m ²	6,457,000	工事請負費 6,457,000 (株)増商
	なかじま公園防護柵取替工事 施工延長 L=36.5m 防護柵工 L=36.5m	1,738,000	工事請負費 1,738,000 栗原建材産業(株)
	野守公園ボブコースターカー ト修繕工事 カート修繕工 一式	489,500	修繕料 489,500 (株)ジャクエツ
	その他工事 7件 その他修繕 28件	7,163,638	工事請負費 2,982,100 修繕料 4,181,538
	合 計	15,848,138	

(3) 野守公園ボブコースター

雨天等による運行中止はあったが通常どおり運行した。

年度	延べ乗車回数(回)	運行日数(日)
5	2,945	94
4	3,151	90

(4) ばらの丘公園

令和5年度から令和7年度までの3年間の指定管理期間1年目を実施した。

ア 指定管理 指定管理者 しまだローズパートナーズ
指定管理料 令和5年度委託料：7,945,836円

イ 入園者数、開園日数及び入園料

令和5年度は「ばらの丘フェスティバル」や「歌と光の花火ショー」など大規模集客イベントのほか、ばら苗の販売やばらの育て方教室、出店コーナーなどの自主事業を実施した。

年度	トップシーズン(人)		オフシーズン 左記以外の期間 (人)	合 計 (人)	開園日数 (日)	入園料合計 (円)
	5～6月	10～11月				
5	26,521	12,136	7,767	46,424	328	10,759,020
4	30,175	11,209	6,420	47,804	326	11,321,480

ウ ばらの丘公園施設修繕事業

劣化した施設の修繕工事を行い利用者の利便性を向上させた。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
ばらの丘公園施設修繕事業	ばらの丘公園設備修繕工事 便器取替工 N=2基	704,000	工事請負費 704,000 朝日設備(株)
	ばらの丘公園設備修繕工事 空調機器取替工 N=1基	495,000	修繕料 495,000 (株)サン
	その他工事 1件 その他修繕 2件	818,400	工事請負費 298,100 修繕料 520,300
	合 計	2,017,400	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
エ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金			
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	ばらの丘公園の指定管理者へ支援金を交付する。	ばらの丘公園の安定的な運営に寄与した。 交付金額：16,000円	16,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 16,000
(5) 中央公園			
令和5年度から令和7年度までの3年間の指定管理期間1年目を実施した。			
ア 指定管理	指定管理者	しまだローズパートナーズ	
	指定管理料	令和5年度委託料：8,997,260円	
イ 中央公園施設修繕事業			
劣化した施設の修繕工事を行い利用者の利便性を向上させた。(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
中央公園施設修繕事業	中央公園木橋修繕工事 木橋修繕工 一式	845,900	工事請負費 845,900 (株特種東海フォレスト)
	中央公園管理施設撤去工事 木橋撤去工 一式	299,200	修繕料 299,200 (株特種東海フォレスト)
	合 計	1,145,100	
ウ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金			
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	中央公園の指定管理者へ支援金を交付する。	中央公園の安定的な運営に寄与した。 交付金額：16,000円	16,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 16,000
2 公園施設長寿命化対策事業			
公園施設の老朽化が進むなか、遊具等を計画的に予防・保全することで、公園利用者の安全性の向上を図った。(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
公園施設長寿命化対策支援事業 (社会資本整備総合交付金事業 公園・防災)	中央公園ほか8公園施設更新工事	34,914,000 (財源内訳)	工事請負費 34,914,000 (株特種東海フォレスト)
	遊戯施設更新工 N=11基	国庫支出金 17,000,000	
	管理施設更新工 N=5基	一般財源 17,914,000	
	公園施設撤去工 N=17基		
5目 緑化事業推進費		決算額 2,169,706円	
1 緑化活動推進事業			
(1) ばらのまちづくり推進事業			
島田駅南北駅前広場にばら樽を設置した。なごみ団地等の花壇及びばら樽の定期的な管理を委託した。(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
ばら管理業務委託	島田駅南北駅前広場へのばら樽設置・管理 なごみ団地花壇等管理	825,000	委託料 825,000 (有六南園)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 緑化活動推進事業			
市民が安らぎを感じ、快適に暮らせるよう、花や緑に囲まれた街並みを創出する事業活動に対し補助金を交付した。また、緑化の推進と自然を愛する子どもに育つようお願いを込めて、新生児にばらの苗木を配布した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生け垣づくり補助金	生け垣を設置した7件に補助金を交付 (令和4年度実績 8件)	457,593	
緑化推進事業補助金	緑化推進活動4団体への支援	220,000	谷口美里会 50,000 金谷牛尾花の会 60,000 野の花の会 30,000 初倉まちづくりの会 80,000
誕生の木配布事業	新生児へばらの苗木を配布 配布実績：249人 R4 283人 対象者：522人 R4 598人	361,318	(内訳) 消耗品費 296,784 印刷製本費 31,900 通信運搬費 32,634
(3) 帯桜の里づくり推進事業			
全国的に希少品種である早咲きの帯桜を枝わけし増殖に取り組み、帯桜を市内の公園等の公共施設に植樹することで桜の花が咲き誇る景観の創出により市民にやすらぎを与える。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
帯桜植栽推進事業	移植、接木	175,450	手数料 175,450 (有)六南園
6目 公共下水道費		決算額 551,034,000円	
1 公共下水道事業会計繰出金			
公共下水道事業会計に係る地方債の償還等に要する経費の繰出しを行った。			
年度	繰出金(円)		
5	551,034,000		
4	579,783,000		
増減	△28,749,000		
7目 新東名IC周辺地区開発費		決算額 210,054,055円	
1 島田金谷IC周辺地区開発事業			
(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業			
ふじのくにフロンティア推進区域内における都市基盤施設整備として、アクセス道路2号線ほか4路線について、整備工事、委託業務を行った。また、工事費、委託料、用地費、補償費の一部について繰越事業とした。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 概 要	事 業 費	備 考
ふじのくにフロンティア推進区域整備事業	アクセス道路2号線整備事業	36,971,000	工事請負費 36,971,000
	道路整備工事	(財源内訳)	(株)金谷工務店
	側溝工 L= 270m	市債(合併特例債)	
	車道舗装工 A= 1,200㎡	35,096,745	
	歩道舗装工 A= 630㎡	一般財源 1,874,255	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	アクセス道路3号線整備事業 舗装工事 車道舗装工 A = 3,640㎡ 路側防護柵工 L = 37m 区画線工 L = 1,251m	37,928,000 (財源内訳) 県支出金(工業用地安定供給促進事業費補助金) 629,000 市債(合併特例債) 35,408,117 一般財源 1,890,883	工事請負費 37,928,000 (株)エコワーク
	環状線整備事業 舗装工事(横岡新田10号線ほか) 舗装工 A = 1,328㎡ 路側防護柵工 L = 48m 区画線工 L = 411m 道路整備工事(横岡新田5号線ほか) 側溝工 L = 124m 車道舗装工 A = 633㎡ 歩道舗装工 A = 161㎡ 道路整備工事(横岡新田9号線) 側溝工 L = 105m 舗装工 A = 570㎡ 用地測量・用地調査業務委託 測量業務 一式 用地調査等業務 一式	46,187,000 (財源内訳) 市債(合併特例債) 40,295,138 一般財源 5,891,862	工事請負費 9,372,000 (株)エコワーク 工事請負費 21,175,000 池村建設(株) 工事請負費(前払金) 11,900,000 (株)特種東海フォレスト 委託料 3,740,000
	事務費	199,158	事務費 199,158
	合 計	121,285,158 (財源内訳) 県支出金(工業用地安定供給促進事業費補助金) 629,000 市債(合併特例債) 110,800,000 一般財源 9,856,158	工事請負費 117,346,000 委託料 3,740,000 事務費 199,158

(2) 賑わい交流拠点マルチモーダル推進事業【令和5年度新規事業】

島田金谷IC周辺賑わい交流拠点における包括連携4者(大井川鐵道(株)・大井川農業協同組合・中日本高速道路(株)・島田市)による、観光交流人口の拡大を目的とした施策検討を踏まえ、二次交通の実証運行を実施した大井川鐵道(株)に対し、補助金を交付した。これにより、賑わい交流拠点を經由する今後の二次交通の方針検討に資するデータを収集することができた。

事業名	事業の概要	交付額(円)
賑わい交流拠点マルチモーダル推進事業費補助金	補助金交付件数：1件 補助金交付先：大井川鐵道(株) (参考) 実証運行の実施内容 期間：11月の土日祝日のうち9日間 内容：サイクルトレイン及び地域観光施設間を周遊するバスの実証運行	3,696,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
2 島田金谷 I C 周辺地区開発事業（繰越明許）					
(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業					
ふじのくにフロンティア推進区域内における都市基盤施設の整備工事及びそれに伴い必要となる委託業務、用地取得、物件補償を行った。					
(単位：円)					
事 業 名	事 業 概 要		事 業 費		備 考
(繰 越 明 許) ふじのくに フロンティア推進区域 整備事業	アクセス道路 3 号線整備事業		43,508,632		工事請負費 41,934,000
	道路整備工事		(財源内訳)		(株)特種東海フォレスト
	鉄筋挿入工	N = 287本	市債（合併特例債）		登記委託料 765,182
	補強土壁工	L = 78m	40,589,211		用地費 629,270
	側溝工	L = 385m	一般財源 2,919,421		補償費 180,180
	路側防護柵工	L = 160m			
	用地取得				
	原野	A = 629㎡			
	補償				
	移転雑費	一式			
	環状線整備事業		33,543,000		工事請負費 28,864,000
	道路整備工事（横岡新田 2 号線）		(財源内訳)		池村建設(株)
側溝工	L = 391m	市債（合併特例債）		工事請負費 4,679,000	
舗装工	A = 1,630㎡	31,852,457		光明建設	
道路整備工事（竹下牛尾線）		一般財源 1,690,543			
側溝工	L = 29m				
舗装工	A = 123㎡				
奥林 1 号線整備事業		8,021,265		工事請負費 429,000	
用地取得		(財源内訳)		登記委託料 483,010	
雑種地、宅地、畑		市債（合併特例債）		用地費 6,318,665	
	A = 360㎡	7,158,332		補償費 790,590	
補償		一般財源 862,933			
立竹木等	一式				
ほか工事 1 件					
合 計		85,072,897		工事請負費 75,906,000	
		(財源内訳)		登記委託料 1,248,192	
		市債（合併特例債）		用地費 6,947,935	
		79,600,000		補償費 970,770	
		一般財源 5,472,897			
8 目 公園整備費		決算額		8,580,000円	
1 みどり幼稚園跡地整備事業【令和 5 年度新規事業】					
平成 26 年 3 月に移転したみどり幼稚園の跡地を公園として整備するため、測量設計業務委託を実施した。					
(単位：円)					
事 業 名	事 業 の 概 要		事 業 費		備 考
みどり幼稚園跡地整備事業	みどり幼稚園跡地測量設計業務委託		8,580,000		委託料 8,580,000
			(財源内訳)		大鐘測量設計(株)
	基準点測量	N = 4 点	県支出金（ふじの国フロンティア推進エリア形成事業費補助金）		
	現地測量	A = 5,400㎡	5,720,000		
	路線測量	L = 80m	一般財源 2,860,000		
	実施設計	A = 4,300㎡			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5項 住宅費	決算額 199,471,803円
2目 住宅管理費	決算額 52,374,951円

1 市営住宅運営事業

(1) 市営住宅運営経費

ア 住宅の入居状況

市営住宅

(単位：戸)

年度	当初入居戸数	入居戸数	退去戸数	年度末入居戸数
5	176	8	17	167
4	193	5	22	176

イ 市営住宅の管理代行

市営住宅の施設管理及び入居者管理業務について、県営住宅等の他の公営賃貸住宅との管理の一元化や入居者のサービス向上を図るため、管理代行による業務委託を実施した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果（期待される効果）
市営住宅管理 代行業務委託	施設管理（修繕、保守点検等） 及び入居者管理（入居募集、退 去等事務）業務を住宅管理者に 代行して実施 委託先：静岡県住宅供給公社	28,660,333	県営住宅との管理の一元化による 公営住宅への入居の円滑化と、高 齢者の見守り等の市営住宅入居者 へのサービス向上につながった。

ウ 住宅使用料の状況

住宅・駐車場使用料収納状況

市営住宅

(単位：円)

年度	科目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率(%)
5	現年度分	住 宅	39,671,100	37,800,200	0	1,870,900	95.3
		駐車場	2,452,500	2,356,500	0	96,000	96.1
		共益費	4,890,600	4,675,000	0	215,600	95.6
	過年度分	住 宅	3,700,950	1,466,100	0	2,234,850	39.6
		駐車場	213,000	137,000	0	76,000	64.3
		共益費	377,200	186,500	0	190,700	49.4
4	現年度分	住 宅	43,545,400	41,408,300	0	2,137,100	95.1
		駐車場	2,673,200	2,551,200	0	122,000	95.4
		共益費	5,266,600	5,028,600	0	238,000	95.5
	過年度分	住 宅	2,938,080	1,374,230	0	1,563,850	46.8
		駐車場	143,000	52,000	0	91,000	36.4
		共益費	278,500	139,300	0	139,200	50.0

子育て世代型住宅

(単位：円)

年度	科目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率(%)
5	現年度分	住 宅	3,796,600	3,796,600	0	0	100.0
		駐車場	111,400	111,400	0	0	100.0
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	—
		駐車場	0	0	0	0	—
4	現年度分	住 宅	4,647,200	4,647,200	0	0	100.0
		駐車場	160,100	160,100	0	0	100.0
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	—
		駐車場	0	0	0	0	—

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
エ 敷金残高及び敷金運用益収入の状況					
敷金は入居の際に家賃の3か月分を徴収し、退去の際に返還している。敷金は歳入歳出外現金、島田掛川信用金庫定期預金、みずほフィナンシャルグループ株券に分割して保管しており、預金利子と株式配当は雑入として歳入した。					
(単位：円)					
年度	敷金残高				運用収益
	歳入歳出外現金	定期預金	有価証券	合計	
5	2,632,350	8,000,000	741,000	11,373,350	137,263
4	2,489,450	9,000,000	741,000	12,230,450	122,463
※市営住宅と子育て世代型住宅の合計					
(2) 市営住宅維持修繕経費					
令和5年度末の市営住宅管理戸数は14団地274戸で、このうち130戸が既に耐用年数を過ぎている。					
施設の不具合や老朽化等による修繕工事を実施するとともに、耐用年数を経過した住宅について解体工事を実施した。					
ア 市営住宅の状況					
(単位：戸)					
年度	管 理 戸 数	築 後 経 過 年 数 別 戸 数			
		20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上
5	274	96	24	48	106
4	284	96	24	48	116
イ 修繕工事等の実施状況					
(単位：円)					
年度	建物設備修繕工事	解体工事	合 計		
5	13,479,400	5,100,700	18,580,100		
4	11,701,800	5,885,000	17,586,800		
ウ 主な工事の概要					
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果（期待される効果）		
市営大草住宅C棟電気温水器取替工事	電気温水器取替24台 委託先：(株)太田	12,980,000	経年劣化している電気温水器を交換することにより住環境を良好に保つことができた。 老朽化の著しい住宅を解体することで、防犯、防災、衛生等の住環境を良好に保つことができた。		
市営中溝町・中溝町第一住宅解体工事	中溝町住宅・中溝町第一住宅（木造平屋） 延床面積 255.2㎡（8棟8戸） 委託先：(有)竹内工務店	3,630,000			
市営家山住宅2－1号室解体工事	家山住宅（木造平屋） 延床面積 57.0㎡（1棟1戸） 委託先：(有)竹内工務店	865,700			
市営元島田住宅12号室解体工事	元島田住宅（木造平屋） 延床面積 29.0㎡（1棟1戸） 委託先：(有)竹内工務店	605,000			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3目 建築指導費	決算額 69,475,650円			
1 建築指導事務費				
(1) 建築関係申請状況				
建築確認申請の審査が民間開放されたことに伴い市への申請が減少しているが、長期優良住宅の認定申請が多く提出されている。また、建築計画において、設計事務所や住宅建築業者等からの道路、敷地、建築基準法に関する相談が多く、特に幅員4m未満の道路の取扱いに関する問い合わせや宅地分譲等の開発地内に築造する道路位置指定の構造基準などの相談が増加している。				
そのほか、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。				
(単位：件)				
件 名	年度	件数	内 訳	備 考
建築確認申請等	5	10	市物件 7 県物件 3	計画通知・計画変更等を含む
	4	8	市物件 6 県物件 2	計画通知・計画変更等を含む
建築許可・認定	5	34	市物件 23 県物件 11	道路接道許可 道路接道認定
	4	36	市物件 20 県物件 16	道路接道許可 道路接道認定
長期優良住宅認定	5	227	市物件 181 県物件 46	変更認定含む
	4	185	市物件 149 県物件 36	変更認定含む
道路位置指定	5	9		指定9件
	4	6		指定6件
※建築確認は工作物と昇降機を含む。				
2 建築物等耐震性向上事業				
(1) わが家の専門家診断事業				
地震に対する住宅の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅に対し、無料で専門家を派遣し、建物の耐震診断を実施した。				
事業名	事業の概要		事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
わが家の専門家診断事業 (社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)) (わが家の専門家診断事業費補助金)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の専門家診断に要する経費 @47,180円×89棟 委託先：(一社)志太建築士会		4,199,020 (財源内訳) 国庫支出金 2,099,000 県支出金 1,574,000 一般財源 526,020	地震による住宅の倒壊を防止するため、耐震診断を実施し耐震化を推進する。
(2) 建築物耐震改修促進事業				
ア 既存建築物耐震診断事業				
地震に対する非住宅等の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建築された建築物の耐震診断実施者に対して補助金を交付した。				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
既存建築物耐震診断事業 (社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)) (プロジェクト「TOUKA I-O」総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された非住宅等の耐震診断に要する経費の一部補助 非住宅(上限50万円)1棟	110,000 (財源内訳) 国庫支出金 55,000 県支出金 27,000 一般財源 28,000	地震による非住宅等の倒壊を防止するため、耐震診断を実施し耐震化を推進する。
イ 木造住宅耐震補強事業			
地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し市民の生命を守るため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事の実施者に対して、一般世帯に90万円、高齢者等世帯に110万円の補助金を交付した。また、令和2年度からは在宅避難を促進するため、事業のPRに協力し家具の固定等を行った申請者に対して15万円の上乗せを実施している。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
木造住宅耐震補強助成事業 (社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)) (プロジェクト「TOUKA I-O」総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事に要する経費の一部補助 一般世帯(上限90万円)20棟 高齢者等世帯(上限110万円)18棟 ※うち在宅避難促進割増(15万円上乗せ)5棟 合計 38棟	38,414,000 (財源内訳) 国庫支出金 17,389,000 県支出金 13,443,000 一般財源 7,582,000	地震による住宅の倒壊を防止するため、補強工事を行い耐震化率が向上した。
ウ 木造住宅建替事業			
昭和56年5月以前に建築された耐震性のない木造住宅の除却・建替工事の実施者に対して、建替60万円、除却30万円の補助金を交付した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
木造住宅建替事業 (社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)) (プロジェクト「TOUKA I-O」総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の建替・除却に要する経費の一部補助 建替(上限60万円)7棟 除却(上限30万円)3棟 合計 10棟	5,042,000 (財源内訳) 国庫支出金 2,383,000 県支出金 1,191,000 一般財源 1,468,000	建替・除却が行われることで耐震化率が向上した。
エ 空き家解体事業			
空き家の解体事業を行う者に対して、工事に要する経費の23%(上限30万円。ただし、空き家の相続人又は空き家の相続により当該空き家の所有権を有する者となった者が被相続人の死亡日から起算して3年を経過する日までに当該空き家の解体工事を行った場合は、50万円を限度とする。)を補助金として交付した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
空き家解体事業 (社会資本整備総合交付金事業(防災・安全))	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の空き家の除却に要する経費の一部補助 通常: 上限30万円 24件 相続発生後早期の除却による割増: 上限50万円 3件 合計 27件	7,327,000 (財源内訳) 国庫支出金 3,658,000 一般財源 3,669,000	空き家の除却を促進し、問題となる空き家の発生抑制と快適な居住環境の確保に繋げることができた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) ブロック塀等耐震改修促進事業			
地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費(円)	事業の成果 (期待される効果)
ブロック塀等撤去事業 (社会資本整備総合交付金 事業(防災・安全)) (プロジェクト「TOUKA I－0」総合支援事業)	倒壊の危険があるブロック塀等の 撤去に要する経費の一部補助 L＝225.9m 15件	999,000 (財源内訳) 国庫支出金 496,000 県支出金 248,000 一般財源 255,000	地震発生時のブロ ック塀倒壊による 災害を防止し、輸 送路及び避難路の 安全を確保する。
(4) 通学路沿道ブロック塀等安全対策事業			
地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における通学路の安全確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費(円)	事業の成果 (期待される効果)
通学路沿道ブロック塀等安 全対策事業 (社会資本整備総合交付金 事業(防災・安全)) (プロジェクト「TOUK A I－0」総合支援事業)	倒壊の危険があるブロック塀等の 撤去に要する経費の一部補助 L＝30.5m 2件	197,000 (財源内訳) 国庫支出金 98,000 県支出金 49,000 一般財源 50,000	地震発生時のブロ ック塀倒壊による 災害を防止し、歩 行者の安全を確保 する。
3 空き家対策事業			
(1) 中古住宅活用促進事業			
中古住宅の流通を促進することにより、空き家の発生を抑制するとともに、市内への移住や定住促進を目的として、中古住宅購入者に奨励金を交付した。			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費(円)	事業の成果 (期待される効果)
中古住宅活 用促進事業	市内の中古住宅を購入する者に対して、奨 励金を交付する 交付金額 ○住宅取得分(現金) ・中古住宅購入額の2分の1で上限30万円 ○改修分(現金) ・改修工事に要する経費の額の2分の1で 上限20万円 ○子育て分(金券) ・中学生以下の子と同居する場合に10万円 ○居住誘導区域分(金券) ・中古住宅が居住誘導区域に存する場合に 10万円 ○移住分(金券) ・市外から移住する場合に10万円 交付実績 ・交付世帯数16世帯 (内訳) 大人28人(高校生以上含む) 子ども(中学生以下)16人 ・交付世帯の前住所地 島田市内9世帯 市外7世帯	8,487,663 (金券換金手数料含む。)	中古住宅の流通促進 により、空き家の発 生を抑制することが できた。 市外からの移住にも つながった。 奨励金の交付世帯へ のアンケート結果か ら、奨励金制度があ ることで、当年度内 に住宅を購入する予 定のなかった2世帯 が住宅を購入し、ま た、1世帯が市内へ 移住する動機となっ た。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(2) 空き家バンク事業				
事 業 名	事 業 の 目 的	事 業 の 概 要	事 業 費(円)	事業の成果 (期待する効果)
空き家バンク運営事業	川根地区への移住・定住の促進により地域の活性化を図る	委託先：イエモク建成工業(株) 実施期間：4月1日から3月31日まで 利用者登録：1人 空き家登録：3件 マッチング：0件	320,100 (内訳) 委託料 320,100	川根地区の利活用可能な空き家を3件登録することができた。

4 狭あい道路拡幅整備事業

狭い道路について、土地所有者の協力のもとに土留め壁や塀等を撤去し、道路後退した土地（以下「道路拡幅用地」という。）を拡幅整備することで、良好で災害に強い市街地の形成及び生活環境の向上を図る。

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費(円)	事業の成果 (期待される効果)
狭あい道路拡幅整備事業 (狭あい道路拡幅整備事業費補助金)	・道路拡幅用地の分筆測量、登記及び簡易舗装 ・道路拡幅用地内の塀等の撤去、移設費に対する一部助成 実施件数2件 拡幅整備した道路の延長75.95m	2,519,908 (財源内訳) 国庫支出金 995,000 一般財源 1,524,908	災害時の避難や緊急車両の活動の妨げになる狭い道路が解消される。

9 款

消 防 費

1 項 消防費

消
防
費

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
9款 消防費		決算額	1, 4 7 4, 2 2 4, 9 4 7円
1 項 消防費		決算額	1, 4 7 4, 2 2 4, 9 4 7円
1 目 常備消防費		決算額	1, 1 1 4, 2 1 8, 2 6 5円
1 静岡地域消防救急広域事務委託費 (単位：円)			
事業概要	事 業 費	備 考	
消防事務委託料 静岡地域消防救急広域 化に伴う静岡市への消 防事務委託費	1, 043, 662, 261 (財源内訳) 県支出金（権限移譲事務交付金） 63, 062 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） 4, 370, 000 市債（緊急防災・減災事業債） 21, 900, 000 一般財源 1, 017, 329, 199	委託料 R 5 決算額 1, 043, 634, 320 R 4 過不足額 27, 941	
2 静岡地域消防救急広域事務委託費（繰越明許） (単位：円)			
事業概要	事 業 費	備 考	
消防事務委託料 静岡地域消防救急広域化に伴う静岡市への消防事務委託費（小型動力ポンプ付水槽車購入事業）	51, 150, 540 (財源内訳) 市債（緊急防災・減災事業債） 50, 900, 000 一般財源 250, 540	委託料 51, 150, 540	
3 消防庁舎等管理経費 (単位：円)			
事業概要	事 業 費	備 考	
島田消防署非常放送設備更新工事	4, 510, 000	工事請負費 4, 510, 000 高橋電気工業(株)	
島田消防署初倉出張所非常用発電設備更新工事	9, 020, 000	工事請負費 9, 020, 000 (株)豊国電気	
2 目 非常備消防費		決算額	1 1 8, 1 0 7, 7 4 8円
1 委員報酬			
(1) 消防団員			
報酬額表			
階 級	報酬年額(円)	人数(人)	報酬金額(円)
団 長	100, 000	1	100, 000
副団長	85, 000	5	425, 000
本部分団長	65, 000	16	1, 040, 000
分団長	65, 000	17	1, 105, 000
副分団長	50, 000	16	800, 000
部 長	40, 000	40	1, 600, 000
班 長	40, 000	151	6, 040, 000
団 員	36, 500	426	15, 494, 250
機能別団員	20, 000	87	1, 760, 000
合 計		759	28, 364, 250
※人数は令和5年度末時点のものであり、報酬金額は実際に支払った金額である。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
2 職員給与費			
(1) 災害補償費			
区 分	金 額(円)	備 考	
遺族補償費	2,080,100	財源：消防団員等公務災害補償費収入	
公務災害補償費	0		
消防費負担金	1,825,438	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金	
3 消防団活動事業			
(1) 消防団活動経費			
活動状況			
区 分	内 容		
式典	入団式、退団式ほか		
訓練	新入団員講習会（1回）、役員教養訓練（2回）、水防訓練、非常招集訓練、消防署との合同訓練、総合防災訓練、地域防災訓練、地震対策研修会ほか		
啓発・広報	秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、広報誌発行、幼稚園・保育園花火教室ほか		
会議	正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議ほか		
(2) 消防団出動経費			
出動人数 (単位：人)			
区 分	令和5年度	令和4年度	
火災出動	341	839	
警戒出動	4,019	3,664	
捜索等出動	69	12	
訓練出動	8,899	6,503	
合 計	13,328	11,018	
費用弁償（出動手当） (単位：円)			
区 分	令和5年度	令和4年度	
火災出動	1,496,000	2,495,600	
警戒出動	12,057,000	10,992,000	
捜索等出動	207,000	36,000	
訓練出動	26,697,000	19,509,000	
合 計	40,457,000	33,032,600	
3目 消防施設費		決算額 29,588,040円	
1 消防施設整備事業			
(1) 消防団資機材整備事業 (単位：円)			
事業の概要		事業費	備 考
可搬式小型動力ポンプ（B－3級） 1台 配備先：3分団3部（湯日）		4,699,200 (財源内訳) 県支出金（石油貯蔵施設立地対策等交付金）	備品購入費 旭産業(株)
可搬式小型動力ポンプ（C－1級） 2台 配備先：4分団1部（東光寺） 7分団2部（小川）		2,595,000 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） 1,566,400 一般財源 537,800	
チェーンソー 5台 配備先：2分団2部（御仮屋町） ほか4箇所		247,500 (財源内訳) 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） 82,500 一般財源 165,000	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 消火栓整備事業		(単位：円)			
事業の概要	事業費	備考			
消火栓新設・修繕等維持管理	6,480,161	負担金	6,480,161		
		(内訳)			
		水道課	5,117,111		
		大井上水道企業団	1,363,050		
2 消防施設等管理費					
(1) 消防自動車両維持費、消防団資機材維持費		(単位：円)			
事業の概要	件数(件)	事業費	備考		
消防自動車両維持管理	162	7,482,989	車検・点検、修繕、燃料 ほか		
消防団資機材維持管理	17	629,470	可搬ポンプ修繕、ポンプ点検手数料 ほか		
(2) 分団詰所・車庫管理経費		(単位：円)			
事業の概要	件数(件)	事業費	備考		
詰所修繕工事	8	1,622,225	(修繕料)		
			消防団施設修繕料	775,225	
			(工事請負費)		
		11分団1部外壁修繕工事	847,000		
(3) 防火水槽管理経費		(単位：円)			
事業の概要	件数(件)	事業費	備考		
防火水槽維持管理	5	536,951	防火水槽金網取替	264,000	
			防火水槽給水バルブ修繕	88,000 ほか	
4目 防災費		決算額 212,310,894円			
1 委員報酬					
(1) 防災会議委員					
島田市防災会議（報酬支給対象者 8人）					
実施日：3月19日					
報告事項：・令和5年度の防災に関する取組について					
・島田市地震対策アクションプログラム2023の策定について					
協議事項：・島田市地域防災計画（共通対策編、地震対策編、原子力災害対策編、風水害対策編、大火災対策編、大規模事故対策編）の改定について					
・島田市水防計画の改定について					
2 防災対策事業					
(1) 防災対策事務費		(単位：円)			
事業概要	事業の成果		事業費	備考	
ドローン本体の維持管理経費等（サポート、保険の加入、点検整備費）	防災関係		676,080	役務費 456,080	
	市内被災箇所撮影(阿知ヶ谷)	1回		(内訳)	
	市内被災箇所撮影(神座)	1回		保険料 236,080	
	市内被災箇所撮影(高熊)	1回		点検・整備 220,000	
	その他				
	新庁舎撮影	9回		委託料 220,000	
	新東名島田金谷IC周辺撮影	1回			
	蓬莱橋撮影	1回			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 防災訓練経費			
訓 練 名		実 施 日	訓 練 内 容
職員動員訓練		4月27日	勤務時間外に突発的に地震が発生したことを想定し、本部長以下職員の非常参集、本部の設置、情報伝達訓練を実施した。
総合 防 災 訓 練	自主防災組織訓練	8月27日	各地域において自主防災組織が主体となり訓練を実施し、本部及び現地避難地班による情報伝達訓練を実施した。（参加人数：約15,500人）
	災害対策本部運営訓練		駿河湾沖を震源とする南海トラフ地震の発生を想定した職員の参集訓練、災害対策本部における情報の流れを確認する災害対策本部運営訓練を実施した。
地域 防 災 訓 練	自主防災組織訓練	12月3日	各地域において自主防災組織が主体となり訓練を実施し、本部及び現地避難地班による情報伝達訓練を実施した。 市幹部職員による自主防災組織の訓練視察を実施した。 （参加人数：約18,500人）
	会場型訓練		防災関係団体と連携した災害の発生を想定した防災訓練を実施した。 会場：川根小学校
原子 力 防 災 訓 練	図上訓練	中止	令和6年能登半島地震のため中止
	実動訓練	中止	令和6年能登半島地震のため中止

(3) 自主防災組織育成事業		
ア 自主防災組織育成対策事業概要		
事 業 名	実 施 日	事 業 概 要
自主防災会長・委員長会議	5月11日（川根） 5月12日（金谷） 5月18・19日（島田）	令和5年度自主防災事業計画（防災教室・地域防災リーダー養成講座・資機材一斉点検・わたしの避難計画）、自主防災組織育成対策補助金について説明した。
	7月6日（川根） 7月7日（金谷） 7月13・14日（島田）	令和5年度島田市総合防災訓練、地域防災リーダー養成講座、意見交換会について説明した。
	9月21日（川根） 9月22日（金谷） 9月26・28日（島田）	令和5年度島田市地域防災訓練、自主防災組織育成対策補助金の請求手続き、災害時における避難行動要支援者の情報提供及び個別計画の作成について説明した。
資機材一斉点検	6月24日（島田） 6月25日（金谷） 7月2日（川根）	自主防災組織の資機材（可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機）の点検を実施した。
防災教室	11月8日 11月15日 11月24日	普通救命講習会を実施した。（参加者数：95人）
地域防災リーダー養成講座	9月13日～12月23日 （全7回）	各自主防災組織の推薦を受けた方を対象に、市内外から講師を招いて地域防災リーダーを養成した。修了者は自主防災会長及び委員長の補佐役として、自主防災組織の各種活動を指導・支援している。 受講者数：25人 修了者：18人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 自主防災組織育成対策補助金交付事業 (単位：円)			
事業概要	事業費	交付先	事業成果
自主防災組織の運営費 (運営経費、研修費) 防災訓練に要する経費 (訓練経費、消火器詰替費) その他自主防災に要する経費 (資機材購入及び修繕、防災倉庫・備蓄品・装備品等の購入)	14,362,980 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災交付金) 9,575,000 一般財源 4,787,980	河原町自主防災会 ほか102団体	自主防災組織の主 体的な活動や備蓄 食料・資機材の整 備を支援した。

(4) 防災施設・資機材整備事業

ア 避難所用備蓄品等 (単位：円)

事業概要	事業費	備 考	
避難所用備蓄品の更新 アルファ化米 10,000 食 ビスケット 4,260 食 クリームサンドビスケット 6,300 食 飲料水(500ml ペットボトル) 20,400 本	4,939,380 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災交付金) 3,292,920 一般財源 1,646,460	消耗品費 (内訳) アルファ化米 島田防災設備(株) ビスケット (有)バックヤード クリームサンドビスケット (株)日本防災システム 飲料水 大一コンテナ(株)	4,939,380 1,388,880 575,100 1,247,400 1,728,000
避難所用資機材の購入ほか ガソリン缶詰 40 箱 トイレ車いす 7 台 トイレテント(車いす用) 7セット アルミ製軽量車いす 7 台 ほか	1,307,024 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災交付金) 868,080 一般財源 438,944	消耗品費 (内訳) ガソリン缶詰 (有)バックヤード 備品購入費 (内訳) トイレ車いす (有)バックヤード トイレテント(車いす用) (株)日本防災システム アルミ製軽量車いす (有)バックヤード	214,324 171,600 1,092,700 431,200 423,500 238,000
防災用施設資機材の整備 可搬ポンプ 6 台 ろ水機 6 台	9,927,500 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災交付金) 6,618,000 一般財源 3,309,500	備品購入費 (内訳) 可搬ポンプ 旭産業(株) ろ水機 大学産業(株)	9,927,500 5,373,500 4,554,000

(5) 家屋空間安全対策事業 (単位：円)

事業概要	件数(件)	事業費	備 考
家具等転倒防止対策事業 家具等を床、柱、壁等に固定するための金具の取付 (1戸当たり3個まで)	3	49,500 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災交付金) 33,000 一般財源 16,500	委託料 49,500 (株)ダイケン工務店

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(6) 大規模停電対策事前伐採事業			(単位：円)
事業概要	数(本)	事業費	備 考
大規模停電対策事前伐採業務委託 (島田市鍋島地区)	23	(財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) 854,000 伐採事業負担金 1,281,410 一般財源 427,411	委託料 2,562,821 (株)特種東海フォレスト
3 通信機器整備事業			
(1) 通信機器管理経費			(単位：円)
事業概要		事業費	備 考
防災行政無線保守点検業務委託(島田地区)		(財源内訳) 県支出金(特定発電所周辺地 域振興対策交付金) 2,327,200 一般財源 862,800	委託料 3,190,000 OK I クロステック(株) 中部支社静岡支店
防災行政無線保守点検業務委託 (金谷・川根地区・防災相互無線)		(財源内訳) 県支出金(特定発電所周辺地 域振興対策交付金) 1,138,964 一般財源 422,266	委託料 1,561,230 NEC 静岡ビジネス(株)
デジタル防災行政無線保守点検業務委託 (移動系)		(財源内訳) 一般財源 2,719,200	委託料 2,719,200 (株)日立国際電気静岡営業所
自家用電気工作物(相賀中継局)保安管理業 務委託		(財源内訳) 一般財源 124,080	委託料 124,080 (一財)中部電気保安協会 藤枝営業所
島田第一小学校防災行政無線(半固定局)移 設業務委託		(財源内訳) 一般財源 386,100	委託料 386,100 (株)日立国際電気静岡営業所
金谷高等学校防災行政無線(半固定局)移設 業務委託		(財源内訳) 一般財源 900,900	委託料 900,900 (株)日立国際電気静岡営業所
市民向け防災メール配信システム使用料 登録者数：7,177人(令和6年3月31日現在)		(財源内訳) 一般財源 495,000	使用料及び賃借料 495,000 (株)アルカディア
安否情報確認・参集システム使用料		(財源内訳) 一般財源 660,000	使用料及び賃借料 660,000 (株)SBS 情報システム
デジタル移動系防災行政無線(携帯型)修繕		(財源内訳) 一般財源 39,600	修繕料 39,600 (株)日立国際電気静岡営業所
防災行政無線バッテリー購入		(財源内訳) 一般財源 1,983,300	消耗品費 1,983,300 (株)日立国際電気静岡営業所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
同報無線屋外子局バッテリー購入 (金谷・川根地区)		(財源内訳) 一般財源 1,308,780	消耗品費 1,308,780 NEC静岡ビジネス(株)
同報無線屋外子局バッテリー購入 (島田地区)		(財源内訳) 一般財源 1,448,150	消耗品費 1,448,150 OKIクロステック(株) 中部支社静岡支店
(2) 通信機器移設事業【令和5年度新規事業】 (単位：円)			
事業概要		事業費	備 考
静岡県防災行政無線設備及びデジタル移動系 県市町供用システム移設工事		25,740,000	工事請負費 25,740,000 (株)日立国際電気静岡営業所
同報無線設備移設工事		17,050,000	工事請負費 17,050,000 フィールセーフ(株) 静岡支店
静岡県防災相互無線移設工事		445,060	工事請負費 445,060 NEC静岡ビジネス(株)
衛星携帯電話移設工事		258,500	工事請負費 258,500 NEC静岡ビジネス(株)
災害情報共有システム移設工事		1,067,000	工事請負費 1,067,000 NECネットアイ(株) 静岡支店
消防デジタル卓上無線機移設工事		2,024,000	工事請負費 2,024,000 NECネットアイ(株) 静岡支店
4 水防対策事業			
(1) 水防対策事業			
ア 防災気象情報提供 (単位：円)			
事業概要		事業費	備 考
防災業務支援サービス委託 防災体制構築のための気象情報の提供		4,224,000	委託料 4,224,000 (株)ウェザーニューズ
イ 島田市水防訓練			
実 施 日：6月11日			
会 場：大井川河川敷（南町多目的広場）			
参加団体及び参加人員：254人（島田市消防団199人、自主防災組織17名 関係者ほか38人）			
参加演習：・消防団による水防工法（土のう 拵 え、積み土のう工、改良積み土のう工）			
・自主防災組織による水防工法（土のう 拵 え、積み土のう工）			
・静岡河川事務所による排水ポンプ車、照明車操作説明			
・静岡市消防局、陸上自衛隊による水難救助資機材展示訓練			
ウ 初期水防配備体制			
区 分	設置回数(回)	設置基準	備 考
第1配備体制（組体制）	19	レベル1からレベル2	ウェザーニューズ水防体制 指標（雨量基準）による
第2配備体制（班体制）	10	レベル3以上	
第3配備体制（水防本部体制）	0	市水防計画による	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
エ 危機管理型水位計		(単位：円)	
事業概要		事業費	備 考
波田川危機管理型水位計設置業務委託		1,980,000	委託料 1,980,000
5 能登半島地震災害活動支援経費			
(1) 能登半島地震災害活動支援経費【令和5年度新規事業】			
1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」において、島田市は姉妹都市である富山県氷見市へ応急給水支援を行った。			
ア 人的支援		(単位：円)	
事業名	期間、派遣職員、事業の概要	事業費	備 考
応急給水支援	1月4日～1月7日 危機管理部長、危機管理課員1人、 水道課員2人、静岡市消防局2人 氷見市民病院及び市内高校ほか拠点 施設の給水タンクへの給水	259,200	旅費 259,200

